



ライオンズクラブ国際協会333-B地区

第71回年次大会

大会テーマ

「We Serve! 幸せ紡ぐ+ONE」



2025年4月19日(土)

年次大会会場 ライトキューブ宇都宮

後夜祭会場 ベルヴィ宇都宮





2024 - 2025
ライオンズクラブ国際協会 333 - B 地区
地区ガバナー 福田 智 恵



ガバナー・スローガン

「We Serve ! 幸せ紡ぐ + ONE」

アクティビティ・スローガン

「温故知新一力を結束して仲間とともにイノベーションを進めよう！ー」

ガバナー方針

1. 尊重と奉仕の充実による会員維持・一人ひとりが+ONE の会員増強
2. +ONE のアイデア・クラブを超えたアクティビティへイノベーション
3. 女性や若手のリーダーシップ育成とエンゲージメントを強化
4. ライオンズの啓発活動と情報発信を積極的に行い、ライオンズを広める
5. ライオンズの良心、LCIF と（公財）日本ライオンズへの貢献を+ONE

目次

第71回年次大会日程	3		
会場案内図	4		
代議員総会及び式典ステージ席図	5		
ご挨拶	地区ガバナー	福田 智 恵	6
祝 辞	内閣総理大臣	石 破 茂	7
	栃木県知事	福 田 富 一	8
	宇都宮市長	佐 藤 栄 一	9
	国際会長	ファブリシオ・オリベイラ	10
	第99代ライオンズクラブ国際会長		
	LCIF理事	山 田 實 紘	11
	LCIF理事・元国際理事	鶴 嶋 浩 二	12
	国際理事	濱 野 雅 司	13
	国際理事	城 阪 勝 喜	14
	一般社団法人日本ライオンズ		
	理事長	松 浦 淳 一	15
	公益財団法人日本ライオンズ		
	理事長	小野寺 眞 悟	16
	名誉顧問会議長	後 藤 一 男	17
歓迎のご挨拶	年次大会副委員長	小 林 達 夫	18
ご来賓ご芳名			19
333-B地区の歴史と歴代ガバナー			20
キャビネット1年の歩み			21
年間報告（ZC・コーディネーター・委員長）			31
年次大会記念アクティビティ			52
地区年次大会組織表			53
地区年次大会議事規則			54
地区年次大会代議員議事運営要項			55
年次大会議事運営構成表			56
各委員会の審議内容			57
年次大会代議員総会次第			58
年次大会地区ガバナー提出議案			59
年次大会式典次第			60
キャビネット幹事報告			61
333-B地区 緊急援助資金規程			63
333-B地区 地区ガバナー候補者推薦手続規則			64
333-B地区 第1および第2副地区ガバナー候補者推薦手続規則			65
地区ガバナー候補者ご挨拶及び経歴書			69
第1副地区ガバナー候補者ご挨拶及び経歴書			71
第2副地区ガバナー候補者ご挨拶及び経歴書			73
国際理事候補者所信表明及び経歴書			75
決算報告書及び会計監査報告書（2023.7.1～2024.6.30）			81
中間会計報告書及び会計監査報告書（2024.7.1～2024.12.31）			86
年次大会アワード			93
第71回年次大会登録者名簿			107
物故会員ご尊名			109
追悼			110

ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第71回年次大会日程

4月11日(金)

第71回年次大会記念チャリティゴルフ大会

会 場 / 宇都宮カンツリークラブ

4月19日(土)

キャビネット関係 準備

ライトキューブ宇都宮

8:00 ~ 10:00

第71回 年次大会

会 場 / ライトキューブ宇都宮 1階大ホール東側

受 付 / 代 議 員 受 付 10:00 ~ 10:20

一 般 受 付 10:00 ~ 12:00

日 程 / 各 委 員 会 10:30 ~ 10:45

資格審査委員会

議事運営委員会

指名選挙委員会

国際理事候補者推薦手続委員会

決議委員会

代 議 員 総 会 11:00 ~ 12:00

昼 食 12:00 ~

ア ト ラ ク シ ョ ン 12:50 ~ 13:50

～こどもの未来応援～

・とちぎジュニアフィルオーケストラレオクラブ 演奏会

・宇都宮中央レオクラブ 活動発表

・ライオンズムービー

大 会 式 典 14:00 ~ 16:00

第71回 年次大会後夜祭

会 場 / ベルヴィ宇都宮 4階ヴァーグデリス

受 付 / 17:00 ~ 17:50

日 程 / 18:00 ~ 20:00

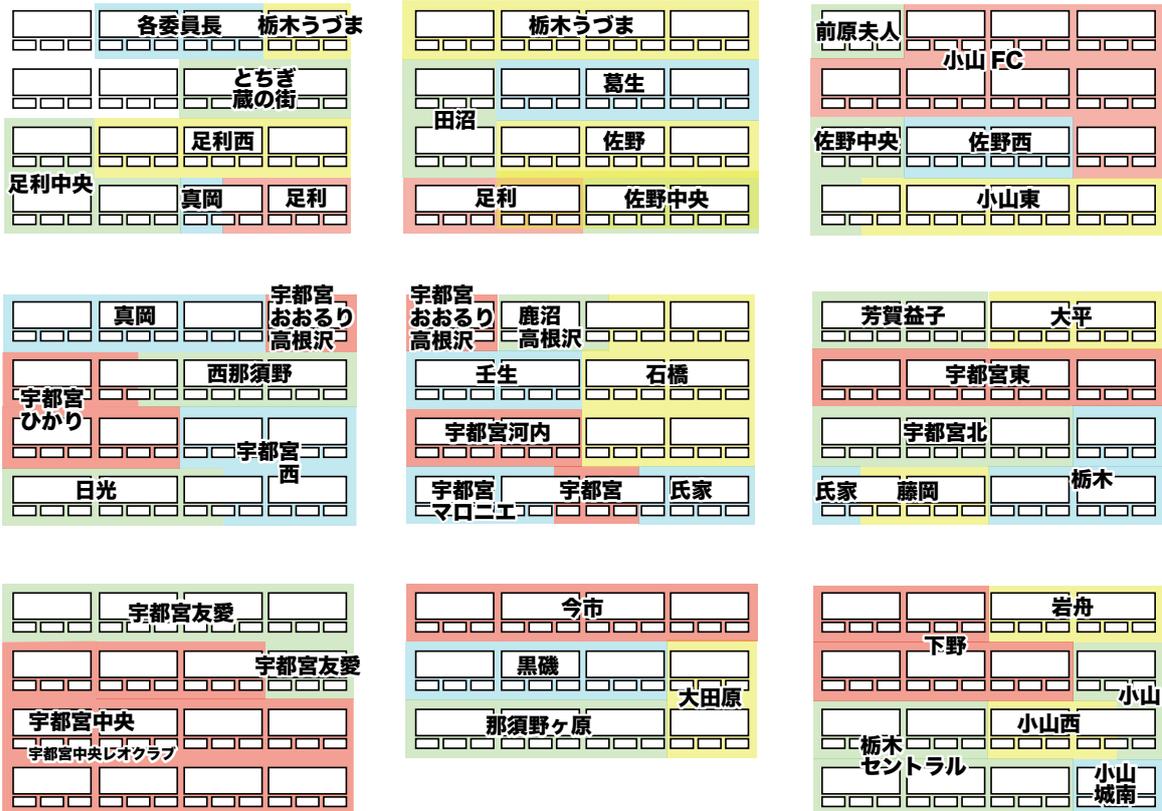
ア ト ラ ク シ ョ ン

・メモリアルムービー

・JAZZ演奏

・幻想の舞 ～魅惑のシルエット～

ステージ



入り口



【控室 101・102】

とちぎジュニアフィルオーケストラレオクラブ
宇都宮中央レオクラブ

【小会議室 108】

各委員会 (10時30分～10時45分)

1. 資格審査委員会
2. 議事運営委員会
3. 指名選挙委員会
4. 国際理事候補者推薦手続委員会
5. 決議委員会

とちぎジュニアフィルオーケストラレオクラブ
(11時～)

【控室 103】

救護

【控室 104】

決議委員会 (12時～12時15分)

来賓 (13時半)

第71回年次大会 代議員総会ステージ席図

前キヤビネット 幹事	前キヤビネット 前会計監査委員	前キヤビネット 会計	前キヤビネット 会計監査委員	前キヤビネット 会計監査委員	L C I F 委員長	F W T コイデイナーター	F W T コイデイナーター	G O I D E T コイデイナーター	Z 1 C R 1 Z	Z 1 C R 2 Z	Z 2 C R 1 Z	Z 2 C R 2 Z	Z 3 C R 1 Z	Z 3 C R 2 Z	Z 4 C R 1 Z	Z 4 C R 2 Z				
L 堀江 清貴	L 小林 太一	L 中山 斉	L 高瀬 重嗣	L 海老原 淳	L 山中みゆき	L 渡邊 勇人	L 谷中田 悟	L 村上 正明	L 大橋 孝生	L 大美賀 優	L 田村 桂介	L 比留間 国良	L 加藤陽一郎	L 佐藤 恒一	L 笹沼 昭司	L 伊東 一秀	L 菊池 昭二			
		年次大会 副委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長
		L 小林 達夫	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信

L 司関会
喜一

議長席 演壇

第71回年次大会 式典ステージ席図

前キヤビネット 幹事	前キヤビネット 前会計監査委員	前キヤビネット 会計	前キヤビネット 会計監査委員	前キヤビネット 会計監査委員	L C I F 委員長	F W T コイデイナーター	F W T コイデイナーター	G O I D E T コイデイナーター	次期キヤビネット 幹事予定者	次期キヤビネット 会計予定者	Z 1 C R 1 Z	Z 1 C R 2 Z	Z 2 C R 1 Z	Z 2 C R 2 Z	Z 3 C R 1 Z	Z 3 C R 2 Z	Z 4 C R 1 Z	Z 4 C R 2 Z				
L 堀江 清貴	L 中山 斉	L 中山 斉	L 高瀬 重嗣	L 海老原 淳	L 山中みゆき	L 渡邊 勇人	L 谷中田 悟	L 村上 正明	L 大垣 典昭	L 小林英一郎	L 大美賀 優	L 田村 桂介	L 比留間 国良	L 加藤陽一郎	L 佐藤 恒一	L 笹沼 昭司	L 伊東 一秀	L 菊池 昭二				
年次大会 副委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長	年次大会 委員長
L 小林 達夫	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信	L 福田 幸信

L 安益子
L 松本政則

演壇

地区ガバナー御席
第一副地区ガバナー御席
第二副地区ガバナー御席



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区

地区ガバナー **福田智恵**

爽やかな風が心地よいこの良き日に、栃木県知事 福田富一様、宇都宮市長 佐藤栄一様をはじめ、ご来賓の皆さまをライトキューブ宇都宮にお迎えし、第 71 回 333-B 地区年次大会を開催できますことを、心より感謝申し上げます。

本年度の年次大会では、昨年度まで 2 日にわたって開催された大会プログラムを見直し、1 日に集約する新しい試みを取り入れました。後夜祭では、皆さまに楽しんでいただける華やかなプログラムをご用意しております。また、式典のアトラクションには、とちぎジュニアフィルオーケストラレオクラブと宇都宮中央レオクラブの次世代リーダーたちが発表を行います。彼らの力強い演奏に、温かい声援を送っていただければ幸いです。

さて、皆さま、少し想像してみてください。あなたの一言でライオンズの輪に新たな仲間が加わり、その仲間がまた新たな一歩を踏み出す。その連鎖がどれほど大きな力になるでしょうか？ ライオンズクラブ国際協会が推進する「ミッション 1.5」は、そんな可能性を信じ、年間 10 億人を超える人々に奉仕を届けることを目指しています。2027 年 6 月末までに、世界中で 150 万人の仲間を迎えるための挑戦が始まっているのです。

B 地区においても、「We Serve! 幸せ紡ぐ+ONE」をスローガンに掲げ、特別家族会員の家族会員への移行や各クラブ 20%の純増を目標に努力してまいりました。その成果として、3 月末までに 85 名の新たな会員を迎えることができました。しかしながら、特別家族会員の退会や高齢化によるクラブ解散、支部解散などの課題に直面し、地区全体の会員数は危機的状況にあります。

しかし、危機は必ず希望に変えられると信じています。

だからこそ、本大会では家族会員の地区費減額を提案し、家族とともに活動することで絆を深め、未来への可能性を広げる試みを進めています。また、「EACH1 REACH1 PLUS1」（一人が一人をつなぐ）キャンペーンを展開し、一人ひとりの行動が未来を切り拓く力となることを目指しています。あなたの声かけが、新たな仲間をライオンズへと招き入れるきっかけとなるのです。この熱意が集まれば、どんな目標も実現できると確信しています！

さらに、LCIF 地区目標 13 万 \$ の達成に向け、多くの皆さまが MJF やクラブ献金、企業寄付にご協力くださり、心より感謝申し上げます。能登やロスでの災害支援に寄せられた皆さまの温かい心は、奉仕の力を地域社会へと届けています。この輪がさらに広がるよう、私たち全員で丸となりましょう。

第 71 回年次大会が皆さまにとって奉仕の意義を再確認し、次の大きな一歩を踏み出すきっかけとなることを願っております。情熱と思いやりを胸に、共に未来を紡いでまいりましょう。We Serve!



祝 辞

内閣総理大臣

石破 茂

ライオンズクラブ国際協会の全国8複合地区並びに35準地区において、第71回年次大会が多くのメンバーの皆さまの御参加を得て、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

結成以来、「We Serve」「我々は奉仕する」との理念の下、世界約200ヶ国で地域に根付いた社会奉仕活動を展開してこられた貴協会の活動に敬意を表します。昨年の能登半島地震からの復興にあたっては、全国各地のライオンズクラブの皆様から温かい御支援をいただきました。キッチンカーの派遣、避難所での炊き出し、各地での募金活動など、被災者の皆様に希望を届けたいとの思いで、お一人お一人が行動を起こしてくださいました。私の地元の鳥取市でも、寒い中街頭募金活動を行っていただいたと伺っています。改めて、御支援と御協力に感謝申し上げます。

我が国は、明治維新の中央集権国家体制において「強い日本」を目指し、戦後の復興や高度経済成長の下で「豊かな日本」を目指してまいりました。一方で、我が国は急速な人口減少に直面し、かつての活力を維持できなくなっています。今こそ、こうした状況を反転させ、活力を取り戻す必要があります。そのためには、「楽しい日本」すなわち、すべての人が安心と安全を感じ、自分の夢に挑戦し、「今日より明日は良くなる」と実感できる国とすることが不可欠です。その結果、多様な価値観を持つ一人一人が、互いに尊重し合い、自己実現を図っていけるようになります。

その実現に向け、「地方創生2.0」を「令和の日本列島改造」として進め、これまで各地で生まれてきた優良事例を面的に広げ、地域から日本全体の活力を取り戻していきます。地域に根差した活動に長く取り組まれてきたライオンズクラブの皆様と心を合わせて、取り組んでいきたいと思えます。皆様の御協力をお願い申し上げます。

結びに、ライオンズクラブの益々の御発展、関係者の皆様の御多幸と御健勝を祈念申し上げ、私の御挨拶とさせていただきます。



祝 辞

栃木県知事

福田 富一

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区第 71 回年次大会が、「We Serve! 幸せ紡ぐ + ONE」を大会テーマとして盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

クラブの皆様には、崇高な理念と奉仕の精神に基づき、日頃から、青少年の健全育成活動や献血奉仕、環境保護活動、さらにはフードバンク支援など、地域社会に多大な貢献をいただいております。深く感謝を申し上げますとともに心から敬意を表します。

さて、昨年、まち・ひと・しごと創生法が施行され、地方創生の取組が本格化して 10 年の節目を迎え、国におきましては、「新しい地方経済・生活環境創生本部」を設置するとともに、「地方こそ成長の主演」との発想に基づき、これまでの取組の成果と反省を生かし、「地方創生 2.0」として再起動させるとしております。

県といたしましては、こうした国の動きも踏まえながら、栃木の未来創生に向け、計画期間の最終年度を迎える栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」及び「とちぎ創生 15 戦略(第 2 期)」に掲げる各種施策を積極的に展開し、併せて、両計画を一本化した次期プランの策定を着実に進めて参ります。

特に、喫緊の課題である人口減少問題の克服に向けまして、官民連携による「栃木県人口未来会議」を設置し、県や市町、関係団体、民間企業等が認識の共有や相互の連携を図りながら、結婚支援の充実や子育て環境の整備、働き方改革の推進などに取り組むことにより、県全体で実効性を高めて参りたいと考えております。

また、人口減少局面においても全ての県民が便利で快適に暮らし続けることができる地域社会の実現に向け、デジタル技術を最大限に活用しながら、各種取組を進めて参りますので、皆様にも、一層の御理解と御協力をお願いいたします。

結びに、ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区の今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

宇都宮市長

佐藤 栄一

このたび、ライオンズクラブ国際協会333-B地区第71回年次大会が、盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

皆様におかれましては、長年にわたり、幅広い奉仕活動などを通して、地域社会に御貢献をいただくとともに、本市に対しまして「赤ちゃんの駅」の寄贈をはじめ、市政全般に御支援、御協力をいただき、改めて感謝申し上げます。

さて、本格化する人口減少・少子高齢化社会の進行や長引く物価高騰、自然災害の増加・激甚化など、本市を取り巻く社会経済環境は絶えず変化し続けております。このような将来の予測が困難な時代にありましても、今を生きる市民の皆様と未来を生きる子どもたちが明るい未来を思い描くことができるよう、本市では、100年先も持続的に発展し続けるまちの姿である「NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）」の形成を進めております。そして、NCCを土台とし「地域共生社会」、「地域経済循環社会」、「脱炭素社会」の3つの社会が、「人」と「デジタル」を原動力に発展する、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現に向け、市民・事業者・団体などが相互に連携しながら「人づくり」と「まちづくり」を一体的に推進しているところであります。

また、開業1周年を迎えた、全国初の全線新設となる「芳賀・宇都宮LRT（ライトライン）」は、利用者数が700万人に達するなど、多くの方に御利用いただき、全国から注目を集めているところであります。本市では、この機会を逸することなく、「スーパースマートシティうつのみや」を全力で創り上げてまいります。

皆様におかれましては、会員相互の結束を更に強められ、地域社会のリーダーとして、引き続き、本市の発展に御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、ライオンズクラブ国際協会333-B地区の御発展と、会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。



祝 辞

国際会長

ファブリシオ・オリベイラ

333-B 地区ガバナー及び会員の皆様、

この度は、ライオンズ・インターナショナル第71回地区年次大会へご出席いただき、誠にありがとうございます。

ライオンズが地区内で協力することで、素晴らしいことが起こります。仲間との関係を深め、これまでの成果を喜びましょう。お互いから学び合い、ライオンとして再び自分自身に活力を与えましょう。新たな目標と新しい奉仕活動を見極めていくことを通じて、私たちはそれぞれの目的意識を新たにしながら、取り組むべき課題に注力することができるようになるのです。

年次大会はまた、ライオンズ会員としての自分自身の目標を見つめ直す良い機会でもあります。なぜライオンになったのかを思い出し、何のために毎年活動を続けているのか、思いを新たにす絶好の機会です。

ライオンとして、私たちは多くのことを成し遂げてきましたが、まだまだやるべきことは山積みです。今大会への参加自体が、皆さんのリーダーシップと、奉仕に対する責任感、そして地域へ貢献したいと願う強い信念を表しています。皆さんが奉仕活動に取り組むたびに、そこでかかわった人々に、奉仕を行った地域に、そして共に生きるこの世界に、皆さんの足跡が残されていくことを皆さんは理解されています。

地域と世界のために、皆様の活動と努力の成功を心からお祈りいたします。

奉仕の心で



祝 辞

第 99 代ライオンズクラブ国際会長
LCIF 理事

山田 實純

地区年次大会にお集まりの皆様へ

この度、貴地区の年次大会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

まずは今年度も能登の方々にとって非常に厳しい状況が続く中、皆様のご協力のおかげで能登支援指定の LCIF 寄付金は、昨年末時点で 280 万ドルを超える金額となりました。一方で、近隣・遠方問わず多くの会員・クラブが被災地を助けようと活動を続けていらっしゃいます。ライオンズの温かさと力を再確認し、深く感謝を申し上げるとともに、能登の人々の日常が一日も早く戻るよう、引き続きご支援をお願い致します。

今年に入ってわずか 2 か月の間にも、すでに大雪、地震、山火事など、国内外でかつてない規模と頻度で異常気象や災害が発生していることを、皆様も実感しておられることと思います。今後も確実に支援を必要とする人々が増えていく中で、ライオンズの存在価値はさらに重要性を増していきませんが、それに反比例する形で日本のライオンズは会員減少と共に支援をする力の低下を余儀なくされています。10 年前には 12 万 1 千人だった会員数は現在 9 万 4 千人をきりました。毎年およそ 3000 人ずつ会員を減らしている状況です。このまま会員を減らし続け、奉仕と支援をする力を減じ続けていくのか、それとも地域から必要とされる支援を提供し続けるためにプラスに向かう努力をするのかは、ライオンズ会員一人一人の思いと行動力にかかっています。新しいクラブができる可能性が地域に存在したとしても、奉仕活動に関心がある会員候補がいたとしても、新クラブを作ろう、新会員を招こうと行動するライオンがいなければ、そのチャンスをつかむことはできません。まもなく 2 年目を迎えようとしている「ミッション 1.5」は、日本のライオンズのためのチャンスです。全国のクラブが一丸となって取り組んでいただけることを期待しております。

今年度、ファブリシオ国際会長のメッセージは「足跡をしるす- Make your mark」です。皆さんは今年度の活動の中でどのような足跡を残されたでしょうか？奉仕活動、新会員のスポンサー、クラブや支部の結成、LCIF への寄付など、足跡の残し方は様々ですが、皆さんが残してくださった足跡の数だけライオンズが活性化し、社会はより良くなります。この 1 年間の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

今年 10 月にはオセアルフォーラムが札幌で開催されます。日本全国そしてオセアル地域からライオンズが集結するこの機会に、ぜひ多くのライオンズとの交流を通じて刺激を受け、学び、楽しんで、今後の活動に活かしていただきたいと思います。

末筆ながら、貴地区年次大会のご成功と会員一人一人のご多幸をお祈り申し上げます。



祝 辞

LCIF 理事

元国際理事

鶴 嶋 浩 二

地区年次大会にお集まりの皆様

この記念すべき第 71 回地区年次大会が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

地区年次大会は、ライオンズメンバーが一堂に会し、それぞれのクラブが活動した成果を共有し、次年度に引継ぎをする貴重な場であります。この大会を有意義なものとし、更なるライオンズ活動へとつなげて頂けるものと期待しております。

ライオンズクラブは、多様な方法で、地域社会への奉仕活動をしています。各地区での皆様の尽力が、私たちの理念を実現するための基盤となっています。特に、この数年間は新型コロナウイルスの影響により、私たちの活動も多くの試練に直面しましたが、それにもかかわらず、皆様は地域社会のために尽力し続けてきました。その姿勢に心から敬意を表します。

また、日頃より LCIF にご理解、ご協力を賜りこの場をお借りしまして、感謝申し上げます。LCIF は、200 の国と地域に約 13 億ドルの交付金を提供し、人々の暮らしに変化をもたらしています。皆様の寄付が世界の誰かを救うのです。

ライオンズクラブの活動は、ただ単に奉仕を提供するだけでなく、互いに助け合い、理解し合うことで、より良い世界を築くための大切な一歩です。皆様の活動によって、多くの人々が希望を持ち、笑顔を取り戻すことができます。

今後も、私たちが一丸となってこの使命を果たし続けることができるよう、さらなる協力と連携をお願い申し上げます。ライオンズクラブ国際財団としても、皆様の活動を支援し、共に成長していけるよう努力してまいります。

最後に、地区年次大会の成功を心よりお祈り申し上げるとともに、皆様の健康とご多幸を願い、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

国際理事

濱野雅司

本日、ここに第 71 回地区年次大会が盛大に開催されますことを、心より嬉しく思います。また、キャビネットや大会委員会をはじめ、多くの方々がクラブやメンバーの皆様にとって素晴らしい大会になるようご尽力されたことに、深く感謝申し上げます。

年次大会はその年の地区の活動の集大成の場であり、一年間の成果を確認し、今後の運営方針についての意見交換と決議を行い、さらなる躍進を誓い合う、地区にとって極めて重要な機会です。また、多くのメンバーが一堂に会し、友情を深め、達成を喜び合い、互いに学び合うことで、新たな英気を養う場でもあります。

ライオンズクラブが日本に誕生して約 70 年以上が経過しました。この間、青少年健全育成、視力障害者支援、献血活動、薬物乱用防止活動など、多岐にわたる奉仕活動を通じて、「We Serve」のモットーのもと、地域社会に幅広く貢献してまいりました。また、毎年各地で発生する災害においても、被災地域への支援に多大なる尽力をされています。皆様が多彩な活動を通じて地域社会を支え、子どもたちの成長を後押ししていることに、心から敬意と感謝を表します。

皆様の奉仕活動は、ライオンズクラブの根幹を成すものです。ファブリシオ・オリベイラ国際会長は「Make Your Mark : 足跡をしるす」というメッセージを発信しています。私たち一人ひとりが小さな奉仕を積み重ねることで、その愛情と思いやりが結集され、地域社会に確かな足跡を残しています。世界のニーズが絶えず増え続け、変化し続ける中であって、ライオンズが地域社会のために行動を起こし、継続することは、やがて世界中に大きな変化をもたらす力となります。

災害や困難、不安定な国際情勢に直面している現在、多くの課題に立ち向かいながら、私たちは 100 年を超える奉仕の歴史を受け継ぎ、これからも地域社会を照らす「希望の光」として、子どもたちの健やかな成長の道標であり続ける責務を負っています。どうか今後も皆様の素晴らしい活動によって、ライオンズの奉仕の輪をさらに広げ、地域社会のために力を結集して、世界をより輝かしいものしていきましょう。

この年次大会を通じて、地区の結束が一層高まり、各クラブがさらに飛躍を遂げられますこと、そして本日お集まりの皆様がご健康でますますご活躍されますことを、心より祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

国際理事

城 阪 勝 喜

本日、ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区第 71 回年次大会が多くの皆さんの参加を得て盛大に開催されますことに、心よりお慶び申し上げます。

私は今期の国際理事会において、監査委員会の委員長と財務及び本部運営委員会の副委員長を務めております。いずれも、国際協会が正しい方向を向いているかを見る上で非常に重要な委員会であり、ファブリシオ・オリベイラ国際会長の信任に応えるべく精進しているところです。

オリベイラ国際会長は、ライオンズの「善意の奉仕」を世界中の人々に提供するには、より多くの善意のメンバーが必要だと述べて「ミッション 1.5」目標達成の重要性を訴えています。日本のライオンズクラブは、1952 年に東京 LC が発足して以降、破竹の勢いで拡大して 1993 年 6 月末には会員数 16 万 8,000 人超となりましたが、その後は右肩下がりであり現在は 10 万人を下回っています。会員が減少した要因には、少子高齢化や長く続いたデフレ経済などさまざまな問題が重なりました。あと 30 年このままのペースで減少が続けば、日本のライオンズは消滅しかねません。これは本当に由々しき問題で、今手を打たなければなりません。

世界に目を転じれば、社会を大きく動かすような変革は、スティーブ・ジョブズやイーロン・マスクといった非常識とも言える異端児によって成し遂げられています。未来に向かって日本のライオンズクラブが発展していくためには「突き抜けた人物（メンバー）」を認め、その能力が存分に活かされるような組織であってほしいと考えています。

国際協会の発展のためにあらゆる面で活躍を続けてきた日本のライオンズクラブとして、「ミッション 1.5～Grow the Good」の先頭に立ち、世界のライオンズを牽引していけるようご協力をお願いいたします。私自身も世界をより良い場所へと変えていくため、「ミッション 1.5」の成功に全力を尽くす覚悟です。

結びに、貴地区の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

一般社団法人 日本ライオンズ
理事長

松浦淳一

本日、ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区第 71 回年次大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。本年度はファブリシオ・オリベイラ国際会長の『Make Your Mark 足跡をしろす』という会長テーマの基、L 福田智恵ガバナーにより、地域に根差した素晴らしい奉仕活動を行われましたことに、改めて賞賛と感謝を申し上げます。

一般社団法人 日本ライオンズは昨年度の数々の改革に基づいて、8 つの複合地区ガバナー協議会 議長の皆様、35 の準地区の地区ガバナーの皆様と協議補完しながら、それぞれの地域にとって最もふさわしい奉仕活動を行い、各クラブの活性化を目指していけるように、連絡・調整・協調に努力して運営をさせて頂いております。お陰様で昨年度からの改革を踏まえ順調に推移しているところであります。

しかしながらコロナウイルスという大きな波があり、ライオンズの奉仕活動にも大きな変化と工夫が必要になってきております。皆様と共に「新しい挑戦」と「転機」をテーマとして、皆様のこれまでの努力と活動が実を結び勢いが増していくように、奉仕という思いを一つにして『未来』へ向けて大いに飛躍して、全国に素敵な奉仕の花が咲き乱れるように、一般社団法人 日本ライオンズとしても改革を進め、皆様と協議しながら、努力していく所存であります。

また、今年は第 62 回 OSEAL フォーラム in 札幌が 10 月 23 日から 26 日まで、テーマ『WISH ～LAT. 43° N』～共生と循環 未来の子どもたちのために～をコンセプトとした大会が 331 複合地区 札幌で開催されます。日本での開催は広島大会から 6 年ぶりであり、札幌では 41 年ぶりの開催となります。是非多くのメンバーの皆様にご参加頂き、大会と共に晩秋の美しい北海道を実感して頂ければ幸いです。

結びになりますが、この年次大会が地区の結束が一層高まり、貴地区がより一層飛躍されますことをお祈りしております。本日ご参集されました皆様のご健勝とご活躍、そして各クラブのご発展をお祈り申し上げ挨拶と致します。



祝 辞

公益財団法人 日本ライオンズ

理事長 **小野寺 眞悟**

本日、ここに地区年次大会が、盛大かつ厳粛に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

この年次大会は、皆様方の一年間におけるライオニズムの発露の姿である人道的愛情に基づく奉仕への情熱とご努力の集大成の成果を確認するとともに、新しい指針を決定する重要な大会と位置付けられております。

この一年は、地区の各クラブの地域への深い愛情・愛着を基盤とした多様な奉仕やイベント等を実施され、大きな果実を残されましたこと、ここに称賛と感謝を申し上げます。

各クラブが各地域の中で行ったアクティビティの波紋は、地域の人々の心に大きな共鳴として広がり、社会変革への確実な力となる共感を呼び起こす誘い水となっていることと私は信じております。重ねて深く御礼申し上げます。

また、平素より、公益財団法人日本ライオンズが主催する児童養護施設の小学生への寺子屋事業や、全国約 1,200 校の特別支援学校フットサル大会開催事業、災害地の子供たちへの救済事業へのご支援ご鞭撻をいただき、心より深く御礼申し上げます。

現在、寺子屋事業は、31 の児童養護施設に週 1 回程度、児童虐待への対応力を身に着けた学習支援員を派遣しておりますし、第 3 回を迎えた今年の全国特別支援学校フットサル大会では全国 122 校が 12 地区で予選大会を行い、優勝校が名古屋市で全国大会を開催するまでになりましたことは、各クラブの皆様方のお力のお陰と厚く御礼申し上げます。

公益財団法人日本ライオンズは、ライオンズクラブ国際協会の理念に基づくライオニズムの精神を、寺子屋事業と全国特別支援学校フットサル大会開催事業及び災害地の子供たちの救済事業として発揮してまいりますので、各クラブの皆様方からは今後もより一層のご指導ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、この年次大会が、意義なるものとして、今年の成果の確認と来年度への新たなる取り組みの力になりますことを願い祝辞とさせていただきます。



祝 辞

名誉顧問会議長

後藤 一 男

周囲の木々は緑を含み始め、ようやく寒さも緩くなりました。これから花の季節を迎えようとしています。第71回の当地区年次大会の開催、心よりお慶び申し上げます。

街中ではいまだにマスク姿の方々を見かける昨今ですが、コロナ禍がまたもや息を吹き返す事の無いように願うばかりです。そんな中での

『We Serve! 幸せ紡ぐ+ONE』『総てはクラブ活性化のために!』

と銘打った大会を開催できること、楽しみでなりません。福田ガバナーをはじめ年次大会実行委員会の皆様に心より感謝申し上げます。福田ガバナーの1年を通した活動目標に

「こどもの未来応援」が根付いておられます。とちぎジュニアフィルオーケストラレオクラブの演奏会や宇都宮中央レオクラブの活動発表が今大会の中に企画されています。皆さんで楽しみましょう！きるだけ多くの皆様と共に大会に参加しましょう！

話題が変わりますが、現在、日本各地のみならず、世界の各地で多種多様な災害が頻発しております。そこには常に持続可能な支援が必要になっています。私どもライオンズにおける LCIF からの支援がそこには当てられます。333-B 地区の皆様には常日頃から、日々の奉仕活動と共に「会員増強と LCIF への献金」という 2 大目標への取り組みを呼びかけております。各地への支援金が LCIF から贈られております。

会員増強にはいろいろな「かたち」があります。既存クラブへの入会（正会員、支部会員、家族会員...）、新クラブ結成、新支部結成など。各クラブの状況に合わせた「かたち」を会員全員で見つけて、常日頃の目標として行きたいと思えます。全クラブ間で協力し合い、会員全員の活力を信じて前進しましょう。

結びになりますが、いつの挨拶においても、献金と組織拡大への協力を呼びかけさせていただいております。一致団結して目標に取り組みしましょう。よろしく願い申し上げます。



歓迎のご挨拶

年次大会副委員長

小林達夫

本年度の年次大会を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

まず初めに、大変心苦しいご報告をさせていただきます。本大会の準備を先頭に立って進めてこられた福田幸信大会委員長が、突然のご逝去により、この場におられないことは痛恨の極みでございます。ここに心より哀悼の意を表します。福田委員長は生前、本大会の成功を心から願い、多大なる時間と情熱を注いでおられました。その志を私たちはしっかりと受け継ぎ、本大会を成功裏に開催することが何よりの供養になると信じております。

季節はすでに桜が葉桜へと移り変わり、若草が萌える爽やかな時期となりました。ご多用の中、第71回333-B地区年次大会へ多くのライオンがご来場くださり、心より感謝申し上げます。また、栃木県知事福田富一様、宇都宮市長佐藤栄一様におかれましては、大変お忙しい中、貴重なお時間を割いてご出席いただきましたこと、深く感謝申し上げます。

昨年は、能登半島地震や豪雨災害、宮崎県日向灘を震源とする地震など、南海トラフ地震を想起させる災害が多発し、私たちを震撼させました。また近年の環境変動の影響か、東北地方の大雪災害や、岩手県の林野火災を含む各地の火災が頻発しています。ここに被災されたすべての方々へ、心よりお見舞いを申し上げます。災害は近年ますます規模が大きく、頻繁に発生する傾向にあります。私たちライオンズクラブは、国際的にも評価の高いNGO組織として、困難に直面する方々を支援する役割を果たしてまいりました。そしてこの支援活動は、これからも力強く継続していかなければなりません。

今期、福田ガバナーは数々の新たな試みを実行し、クラブに新風を吹き込み、活力のあるキャピネット運営を実現されました。地区ガバナースローガンおよび本大会のテーマに「**We Serve! 幸せ紡ぐ + ONE**」、アクティビティスローガンに「**温故知新一力を結束して仲間とともにイノベーションを進めよう!**」を掲げ、細やかな配慮による施策を次々と展開されました。特に今期取り組まれた各種セミナーやフォーラムは大きな成果をもたらし、今後の333-B地区の活動における重要な礎となることでしょう。

地区ライオンズメンバーの皆さまのご協力により、実りある充実した活動が展開できましたことを、改めて深く感謝申し上げます。また、行政機関をはじめとする多くの関係者のご尽力に、心から御礼申し上げます。

本大会後には、初めての試みとして、ベルヴィ宇都宮にて楽しい後夜祭を開催いたします。皆さまにぜひご参加いただき、交流を深めていただければ幸いです。

結びに、本大会開催に際し、多大なご尽力を賜りましたすべての方々に深く感謝申し上げますとともに、ご参会の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、歓迎の挨拶といたします。

ご来賓ご芳名

栃木県知事

福田 富一 様

宇都宮市長

佐藤 栄一 様

一般社団法人

栃木県若年者支援機構 代表理事

中野 謙作 様

公益財団法人

栃木県アイバンク理事長

小倉 康延 様

333-B地区(栃木県)の歴史と歴代ガバナー

年度	歴代	地区ガバナー氏名	クラブ名	B地区の歴史
1952年3月				東京LC結成(マニラLCのスポンサー)
1970-1971年	初代	築瀬 勇(退会)	宇都宮	302E(8準地区)、302W(7準地区)
1974年7月				302E地区10地区に分割
1975-1976年	2代	安田宗太郎	足利	76年6月 8複合、24地区となる。
1976年				333-A(新潟・群馬)
				333-B(栃木・茨城・千葉)となる。
1978-1979年	3代	手塚 信栄	宇都宮東	
1981年6月				村上薫国際会長に就任
〃				333複合分割 B(栃木・茨城)C(千葉)となる。
1981-1982年	4代	佐藤 貞夫	宇都宮西	
1983-1984年	5代	佐々木敬介	小山	
1985-1986年	6代	田部井 澄	宇都宮中央	
1987-1988年	7代	大平 一巳	宇都宮	
1989-1990年	8代	麻野 弘郎	足利	
1991-1992年	9代	檜山 道	宇都宮南	
1993-1994年	10代	道山 新一	佐野	
1995-1996年	11代	麻生 貞市	小山	
1997-1998年	12代	大津 三郎	足利西	
1999-2000年	13代	阿久津壽一	西那須野	
2001-2002年	14代	金子 長次	宇都宮中央	
2003-2004年	15代	高田 一男	栃木	7月 B地区(栃木)リジョン再編成
2005-2006年	16代	柴 利夫	真岡	
2007-2008年	17代	井上 幸一	黒磯	7月 B地区(栃木)E地区(茨城)となる。
2008-2009年	18代	眞尾 博	足利	
2009-2010年	19代			
2010-2011年	20代	植村 茂敏	小山東	
2011-2012年	21代	星 宏信	宇都宮西	
2012-2013年	22代	石井 清彦	大田原	
2013-2014年	23代	岡野 光寿	佐野	7月 B地区(栃木)リジョン再編成
2013-2014年	23代後任	眞尾 博	足利	2014年3月23日より後任
2014-2015年	24代	小倉 康延	下野	
2015-2016年	25代	石崎 義夫	栃木うづま	
2016-2017年	26代	福田 幸信	今市	
2017-2018年	27代	石橋 貞	足利西	7月 B地区(栃木)リジョン再編成
2018-2019年	28代	橋本 雄司	小山	
2019-2020年	29代	蓼沼 一弘	葛生	
2020-2021年	30代	大阿久九二男	栃木セントラル	
2021-2022年	31代	水沼 孝夫	真岡	
2022-2023年	32代	三枝 久夫	佐野西	
2023-2024年	33代	後藤 一男	栃木うづま	
2024-2025年	34代	福田 智恵	宇都宮中央	

第70回地区年次大会 2024年4月21日(日) とちぎ岩下の新生姜ホール



ガバナーズキー授与



ガバナーエレクト 福田智恵



次年度年次大会PR

次期キャビネット構成員・クラブ三役研修会

2024年6月9日(日) 護国会館



講師 国際理事 濱野雅司 様



第1回キャビネット会議

2024年7月20日(土) コンセーレ



地区ガバナー 福田智恵



キャビネット幹事 関 喜一



キャビネット会計 鷗山 明



前キャビネット三役へ感謝状の授与

表敬訪問

2024年7月24日～8月5日



栃木県知事 福田富一様



宇都宮市長 佐藤栄一様



とちぎテレビ代表取締役社長 須藤揮一郎様



下野新聞社 取締役 鈴木和芳様

YCE受入 2024年7月21日～8月10日



受入家庭 小山FC L中屋大



受入家庭 小山FC L斎藤陽介



YCE夏期キャンプ 2024年7月28日～8月3日 新潟



Lion Portalセミナー及び+ONE活動事例報告会 (PR・GST)

2024年7月27日(土) ライトキューブ宇都宮



地区ガバナー福田智恵
マーケティング・PR・IT・会則委員長 北條浩之



地区ガバナー公式訪問

2024年8月3日～9月14日



地区ガバナー公式訪問



開催日	R	Z	ZC氏名	会場
8月 3日(土)	2	2	加藤 陽一郎 (栃木)	栃木市 サンプラザ栃木
8月10日(土)	2	1	比留間 国良 (小山東)	小山市 小山グランドホテル
8月25日(日)	1	1	大美賀 優 (足利中央)	佐野市 仙水閣
8月25日(日)	1	2	田村 桂介 (佐野西)	佐野市 仙水閣
8月31日(土)	3	1	佐藤 恒一 (壬生)	宇都宮市 ベルヴィ宇都宮
8月31日(土)	3	2	笹沼 昭司 (氏家)	宇都宮市 ベルヴィ宇都宮
9月14日(土)	4	2	菊池 昭二 (西那須野)	那須塩原市 割烹いとう
9月 7日(土)	4	1	伊東 一秀 (宇都宮西)	宇都宮市 ホテル東日本宇都宮

333-B地区合同ライオンズ+ONE セミナー

2024年9月16日(月) ライトキューブ宇都宮



講師 333複合地区GMTコーディネーター
渡辺 博 様

講師 333複合地区LCIF副コーディネーター
倉留ラジェシュ 様



講師 333複合地区LCIFコーディネーター
中嶋正昭 様

333複合地区大交流会 GAT研修会

2024年10月1日～2日 新潟 ナスパニューオータニ



GMTコーディネーター 谷中田 悟
FWTコーディネーター 山中みゆき



足尾の植樹 2024年10月19日(土) 足尾



芳賀益子ライオンズクラブ チャーターナイト

2024年10月25日(金) アプローズ



会長 長尾俊介



認証状授与



薬物乱用防止教育 認定講師養成講座

2024年10月27日(日) 護国会館



能登半島地震被災者支援

2024年11月2日～3日 能登半島



第2回キャビネット会議及びフードドライブ

2024年11月9日(土) 護国会館



栃木県若年者支援機構
代表理事 中野謙作 様

OSEALフォーラム 2024年11月14日~17日 タイ・パタヤ



GATセミナー 2024年11月22日(金) 栃木県総合文化センター



講師 元国際理事 川島正行 様



公認ガイディング・ライオン及び指導力育成研修会

2024年11月23日(土) 護国会館



講師 333複合地区ガバナー協議会
元議長 松本宰史 様



講師 333複合地区GSTコーディネーター
北野淳子 様



GLTコーディネーター
村上正明

こどもの未来応援！ライオンズフォーラム

2024年12月8日(日) ライトキューブ宇都宮



宇都宮市長 佐藤栄一様



平和ポスター 表彰



こどもの意見発表



クラブ活動パネル展示



交流広場においてマルシェ開催



レモネードスタンド



献血会



1R1Z 年間報告

ゾーン・チェアパーソン

大美賀 優

(足利中央 LC)

(1) ゾーンの会員現況報告(2月末) ※2月分のマンスリーレポート集計表をご参照ください。

	会 員 数						
	期首 (総会員数)	純増目標	2月末	増減	2月末達成率 (%)	特別家族会員	家族会員 (※)
Z 計	114	28	113	-1	0	9	27 (0)

※家族会員下段()・・・特別家族会員から家族会員への種別変更会員数

(2) 会員増強および退会防止、キャンペーン「EACH1 REACH1 PLUS1」への取り組みについて
各クラブとも手をこまねているわけではないが結果が伴わず。

(3) 特別家族会員の家族会員への各クラブの移行状況について
足利中央 LC のみ 9 名。移行は進んでいないが新たな家族会員を数名入会予定あり。

(4) クラブ(支部を含む)エクステンションの見込みおよび取り組み状況
現在のところ各クラブから報告連絡なし。

(5) LCIF 寄付状況ならびに MJF の現在数、クラブ全員 \$ 100 献金の浸透と各クラブの現況について
MJF 数 4 名。LCIF 総額 763,876 円。1Z は 3 クラブ構成と少数。これから MJF を予定しているクラブあり。
100ドル献金の浸透は低調である。昔の 20ドル献金が懐かしく会員に勧めやすかったことを思い出します。

(6) 指導力育成・新入会員研修等の実施報告及び開催予定(要望を含む)
1Z は 2 月まで 3 名入会していますが各クラブにライオンズに精通した会員がおり、例会の中で指導をしています。できるだけキャビネット行事クラブ行事に参加しライオンズクラブ活動に一日でも早くなれるようクラブ役員は励んでいます。ゾーンとして予定はありませんが 6 月予定の合同例会では新会員が他クラブ会員と積極的にコミュニケーションをとれよう企画します。

(7) 主なアクティビティ(Z合同・クラブ)、ガバナー方針「+ONE」への取り組みについて
A 合同①花大会翌日の清掃奉仕②合同献血会③2月凧あげ大会④足尾植樹
B 単独開催①足利 LC (献血会・募金活動・小学生陸上記録会支援・理科展協賛)②足利西 LC (献血会・エコキャップ・フードライブ)③足利中央 LC (献血会・募金活動・知的障害者施設支援)
※+ONE について:各クラブ前向きに取り組んでいるが攻めあぐんでいる。

(8) 青少年健全育成(YCE・レオ・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)活動報告
ライオンズクエスト・薬物乱用防止教室はゾーン内ではいまだ実施しておらず。

【今期の活動を振り返って】

初の女性ガバナー誕生にもかかわらず、ガバナー方針やスローガンに十分対応できず現在に至り申し訳ない思いです。今期も残りわずかですが前向きに進みます。



1R2Z 年間報告

ゾーン・チェアパーソン

田村 桂介

(佐野西 LC)

(1) ゾーンの会員現況報告(2月末) ※2月分のマンスリーレポート集計表をご参照ください。

	会 員 数						
	期首 (総会員数)	純増目標	2月末	増減	2月末達成率 (%)	特別家族会員	家族会員 (※)
Z 計	160	22	144	-16	0	5	16 (9)

※家族会員下段()・・・特別家族会員から家族会員への種別変更会員数

- (2) 会員増強および退会防止、キャンペーン「EACH1 REACH1 PLUS1」への取り組みについて
各クラブ 20 パーセントの会員増強を進めていく
退会防止に向けて例会への積極的な出席を促す
キャンペーン「EACH1 REACH1 PLUS1」への取り組みについては、各クラブで協力し合いながら進めていきます。
- (3) 特別家族会員の家族会員への各クラブの移行状況について
現在、特別家族会員から家族会員への移行が順調に進んでいるところです。
- (4) クラブ(支部を含む)エクステンションの見込みおよび取り組み状況
エクステンションの見込みは1クラブあります。現在、三枝名誉顧問が進めているところです。
- (5) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数、クラブ全員 \$ 100 献金の浸透と各クラブの現況について
LCIF 献金はクラブ献金と個人献金のMJF1,000ドル寄付と100ドル寄付に使い分けてクラブ一丸となって目標に向けて達成していききたいと思います。
- (6) 指導力育成・新入会員研修等の実施報告及び開催予定(要望を含む)
グローバル指導力育成チーム(GLT)を通じて、新入会員研修、リーダーシップ研修会を実施していく予定です。
- (7) 主なアクティビティ(Z合同・クラブ)、ガバナー方針「+ONE」への取り組みについて
合同献血会、チャリティゴルフ大会、さのまるカップサッカー大会、こども食堂の実施
- (8) 青少年健全育成(YCE・レオ・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)活動報告
薬物乱用防止教育認定講師養成講座への参加、ライオンズクエストの実施、さのまるカップサッカー大会、青少年野球大会の開催

【今期の活動を振り返って】

2Z では諮問委員会、各アクティビティを通じて十分にコミュニケーションが図られたので、今期の活動は順調に進んだと思います。



2R1Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

比留間国良

(小山東 LC)

(1) ゾーンの会員現況報告(2月末) ※2月分のマンスリーレポート集計表をご参照ください。

	会 員 数						
	期首 (総会員数)	純増目標	2月末	増減	2月末達成率 (%)	特別家族会員	家族会員 (※)
Z 計	229	25	199	-30	0	35	16 (0)

※家族会員下段()・・・特別家族会員から家族会員への種別変更会員数

- (2) 会員増強および退会防止、キャンペーン「EACH1 REACH1 PLUS1」への取り組みについて
インビテーションカードの効率的な運用を各クラブにおいて検討していきたい。
入会事例を顕在化し、共有を図る
- (3) 特別家族会員の家族会員への各クラブの移行状況について
現時点では移行出来ていない。家族会員への移行を奨励していく。
- (4) クラブ(支部を含む)エクステンションの見込みおよび取り組み状況
特別家族会員からの支部結成を推奨していく。
ご子息や後継者を支部化していきたい。
- (5) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数、クラブ全員 \$ 100 献金の浸透と各クラブの現況について
2月時点でMJF9件と低調ではあるが、期首目標の正会員数×150ドルへ向け取り組んでいきたい。
- (6) 指導力育成・新入会員研修等の実施報告及び開催予定(要望を含む)
7名程、新入会員がいるのでゾーンでの研修を企画したい。
- (7) 主なアクティビティ(Z合同・クラブ)、ガバナー方針「+ONE」への取り組みについて
新たなアクティビティに取り組んだクラブ、既存のアクティビティに+ONEしたクラブがありました。
- (8) 青少年健全育成(YCE・レオ・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)活動報告
ゾーン合同アクティビティとして薬物乱用防止教室を実施しました
小山FCがYC生2名の受入を行いました

【今期の活動を振り返って】

小山 FCLC の YCE 生受入から始まり、各クラブ共にスポーツ支援、ゾーン合同アクティビティとして乙女中学校での薬物乱用防止教室と各クラブにおいて計画とおりの奉仕活動が出来たと思います。又、アクティビティ訪問を実施し、クラブ間の情報共有、コミュニケーションの向上を図る事が出来ました。

LCIF については、MJFに頼った活動からクラブ献金の効率的な運用を仕組みとして落とし込めないか検討しています。

会員増強については支部の解散が相次ぎ、人数を大きく減らしている現状です。しかしながら、若い世代が入ってきていますので、+ONE を繋いでいきたいと思います。

今期も残り2カ月ですが、ゾーンの発展への足跡を標していきたいと思います。



2R2Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

加藤陽一郎

(栃木 LC)

(1) ゾーンの会員現況報告(2月末) ※2月分のマンスリーレポート集計表をご参照ください。

	会 員 数						
	期首 (総会員数)	純増目標	2月末	増減	2月末達成率 (%)	特別家族会員	家族会員 (※)
Z 計	314	42	280	-34	0	10	36 (17)

※家族会員下段()・・・特別家族会員から家族会員への種別変更会員数

(2) 会員増強および退会防止、キャンペーン「EACH1 REACH1 PLUS1」への取り組みについて

3月1日第3回ガバナー諮問委員会(一般会員参加の2R1Z2Z合同例会)に、福田智恵地区ガバナーにお越しいただき、家族会員会費減額の意味をお話いただきました。「EACH1 REACH1 PLUS1」は谷中田悟コーディネーターから直接説明を受けました。

(3) 特別家族会員の家族会員への各クラブの移行状況について

各クラブ共進行中です。

(4) クラブ(支部を含む)エクステンションの見込みおよび取り組み状況

(5) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数、クラブ全員 \$ 100 献金の浸透と各クラブの現況について

2月末MJF数 17。MJF分割 416,689 円。LCIF 総合計 3,638,515 円。

(6) 指導力育成・新入会員研修等の実施報告及び開催予定(要望を含む)

(7) 主なアクティビティ(Z合同・クラブ)、ガバナー方針「+ONE」への取り組みについて

3月7日 2R2Z チャリティーゴルフ大会を開催。収益金を公益財団法人栃木県アイバンクへ寄付。アクティビティ報告は、参加クラブの成績としてクラブより報告。

(8) 青少年健全育成(YCE・レオ・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)活動報告

【今期の活動を振り返って】

クラブ例会訪問において、ライオンポータルアカウント取得研修会を、全クラブ実施。会員100%取得のクラブもありました。



3R1Z 年間報告

ゾーン・チェアパーソン

佐藤 恒一

(壬生 LC)

(1) ゾーンの会員現況報告(2月末) ※2月分のマンスリーレポート集計表をご参照ください。

	会 員 数						
	期首 (総会員数)	純増目標	2月末	増減	2月末達成率 (%)	特別家族会員	家族会員 (※)
Z 計	148	30	158	10	33%	41	14 (0)

※家族会員下段()・・・特別家族会員から家族会員への種別変更会員数

(2) 会員増強および退会防止、キャンペーン「EACH1 REACH1 PLUS1」への取り組みについて

(3) 特別家族会員の家族会員への各クラブの移行状況について

6月末までに移行を含め対応を行う。

(4) クラブ(支部を含む)エクステンションの見込みおよび取り組み状況

(5) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数、クラブ全員 \$ 100 献金の浸透と各クラブの現況について

石橋ライオンズクラブが5名の \$ 1,000 献金をされ、3R1Z 全体の LCIF 総合計は2月末現在 ¥956,694 です。各クラブとも \$ 100 献金を含め財政事情に鑑みながら行う予定です。

(6) 指導力育成・新入会員研修等の実施報告及び開催予定(要望を含む)

(7) 主なアクティビティ(Z合同・クラブ)、ガバナー方針「+ONE」への取り組みについて

(8) 青少年健全育成(YCE・レオ・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)活動報告

【今期の活動を振り返って】

会員異動: 3R1Z では、2024 年 6 月に鹿沼高根沢ライオンズクラブが、宇都宮おおり高根沢ライオンズクラブのスポンサーにより加入され、期首 148 名でした。そして 2024 年 7 月に小山FCライオンズクラブのスポンサーにより芳賀益子ライオンズクラブ 23 名の新規メンバーも増えました。2025 年 2 月末現在会員数は 158 名で 10 名増です。宇都宮ライオンズクラブがこの間、9 名増でしたが、おおきく会員を減らしたクラブもありこの結果となっています。

特別家族会員: 期首 41 名 2025 年 2 月末現在変化がなく、移行が進んでいません。6 月末までに退会者が出る恐れがありますが、家族会員への移行をお願いして参ります。

3R2Z 年間報告



ゾーン・チェアパーソン

笹沼 昭司

(氏家 LC)

(1) ゾーンの会員現況報告(2月末) ※2月分のマンスリーレポート集計表をご参照ください。

	会 員 数						
	期首 (総会員数)	純増目標	2月末	増減	2月末達成率 (%)	特別家族会員	家族会員 (※)
Z 計	179	40	133	-46	0	7	18 (2)

※家族会員下段()・・・特別家族会員から家族会員への種別変更会員数

(2) 会員増強および退会防止、キャンペーン「EACH1 REACH1 PLUS1」への取り組みについて
声掛け、キーパーソンの呼び込み

(3) 特別家族会員の家族会員への各クラブの移行状況について
宇都宮マロニエと宇都宮北 LC は特に特別家族会員が多かったため、退会者が出た。
宇都宮マロニエと真岡 LC と合わせ若干名の特別家族会員が残っている。

(4) クラブ(支部を含む)エクステンションの見込みおよび取り組み状況
今期、宇都宮二荒 LC が高齢化等のため、12月に休会となった。

(5) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数、クラブ全員 \$ 100 献金の浸透と各クラブの現況について
LCIF 計 961,780 円、うち MJF 5 人

(6) 指導力育成・新入会員研修等の実施報告及び開催予定(要望を含む)
ガイディングライオンに参加した。

(7) 主なアクティビティ(Z合同・クラブ)、ガバナー方針「+ONE」への取り組みについて
献血 879,800CC 12/8 ライオンズフォーラム参加

(8) 青少年健全育成(YCE・レオ・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)活動報告
なし

【今期の活動を振り返って】

福田智恵カバナーのスローガン「We Serve! 幸せ紡ぐ+ONE」のもと、1Z の ZC L 佐藤恒一と共同でガバナー公式訪問、ガバナー諮問委員会を実施いたしました。

今期は次年度からの特別家族会員廃止による影響が出ました。また高齢化等によるクラブの休止、会員の減少が見られました。特別家族会員の廃止に伴う会員の移動が最大の課題となる中、クラブ会員の高齢化等に伴うアクティビティの選択と減少が見られ、組織の活力の維持が課題となりました。2Z では宇都宮二荒が休会になってしまいました。

特別家族会員メンバーが多かった宇都宮マロニエ、宇都宮北 LC では退会者も多数出るなど、今期の会員減少は会員増強を上回るものであり、今後の組織の再建が急務となっています。



4R1Z 年間報告

ゾーン・チェアパーソン

伊東 一秀

(宇都宮西 LC)

(1) ゾーンの会員現況報告(2月末) ※2月分のマンスリーレポート集計表をご参照ください。

	会 員 数						
	期首 (総会員数)	純増目標	2月末	増減	2月末達成率 (%)	特別家族会員	家族会員 (※)
Z 計	133	21	139	6	29%	1	24 (0)

※家族会員下段()・・・特別家族会員から家族会員数

- (2) 会員増強および退会防止、キャンペーン「EACH1 REACH1 PLUS1」への取り組みについて
所属各クラブとも会員増強と退会防止策については様々な方法で実施している。
キャンペーンについては、第3回諮問委員会でその実施内容の詳細について説明し、各クラブとも理解し協力すると約束した。
- (3) 特別家族会員の家族会員への各クラブの移行状況について
今市 LC に1名いるが家族会員への移行を予定している。
- (4) クラブ(支部を含む)エクステンションの見込みおよび取り組み状況
十分な取り組みができておらずエクステンションの見込みは今のところ難しい。
- (5) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数、クラブ全員 \$ 100 献金の浸透と各クラブの現況について
LCIF 総額は 500 万円近くになっている。MJF 数 25 名。クラブ全員 \$ 100 献金は協力していただけるクラブと強制されたくないという意見のクラブがあるのが現況です。
- (6) 指導力育成・新入会員研修等の実施報告及び開催予定(要望を含む)
現在のところ実施されていません。今後の開催は検討中です。
- (7) 主なアクティビティ(Z合同・クラブ)、ガバナー方針「+ONE」への取り組みについて
施設の慰問・アイスホッケーやバレーボール、相撲など少年スポーツ大会また障害者スポーツ大会の協賛・スポーツ以外の子供たちの活動に対する援助・献血・薬物乱用防止教室の開催、その他へアドネーション・こども食堂・エコキャップ・チャリティーイベント・盲導犬募金・アイバンク登録、募金、献眼等を実施してきた。このような様々なアクティビティを通して、また、工夫をすることで会員増強や退会防止を図る「+ONE」
- (8) 青少年健全育成(YCE・レオ・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)活動報告
前記のとおり青少年の様々なスポーツ大会の実施に協力してきた。小・中学校で薬物乱用防止教室を開催してきた。

【今期の活動を振り返って】

今期は、地区ガバナーが当ゾーンの出身ということもあって、以前に増して会員増強や LCIF、アクティビティに力を入れてきました。更にガバナーの活動方針「+ONE」の実施実現に向けてガバナーの強力な指導力の基、全クラブが全力で活動してきました。その結果、成果の出たものもありましたが、ZC の力不足もあり不十分なものもありました。まだ残された期間もあるので「EACH1 REACH1 PLUS1」キャンペーン等会員増強へ力を緩めず取り組んでいきたいと思えます。



4R2Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

菊池 昭二

(西那須野 LC)

(1) ゾーンの会員現況報告(2月末) ※2月分のマンスリーレポート集計表をご参照ください。

	会 員 数						
	期首 (総会員数)	純増目標	2月末	増減	2月末達成率 (%)	特別家族会員	家族会員 (※)
Z 計	78	15	87	9	60%	0	6 (0)

※家族会員下段()・・・特別家族会員から家族会員への種別変更会員数

(2) 会員増強および退会防止、キャンペーン「EACH1 REACH1 PLUS1」への取り組みについて
会員増強のための例会にて意識づけ、メンバーに推進

(3) 特別家族会員の家族会員への各クラブの移行状況について
特別家族会員なし

(4) クラブ(支部を含む)エクステンションの見込みおよび取り組み状況
なし

(5) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数、クラブ全員 \$ 100 献金の浸透と各クラブの現況について
例会にてメンバーへの LCIF のお願い、又地域のイベント参加により MJF の推進

(6) 指導力育成・新入会員研修等の実施報告及び開催予定(要望を含む)
例会にて研修会の説明

(7) 主なアクティビティ(Z合同・クラブ)、ガバナー方針「+ONE」への取り組みについて
各地域のお祭り、イベントの参加

(8) 青少年健全育成(YCE・レオ・ライオンズクエスト・薬物乱用防止)活動報告
小学校・中学校にて実施中

【今期の活動を振り返って】

- ・小学校・中学校での薬物乱用防止教室、講習会
- ・献血の推進
- ・会員増強キャンペーンとして名簿を作成して個別訪問



年 間 報 告

地区 GET コーディネーター
EXT・会員増強委員長

大橋 孝生

(小山 FC LC)

今期から 333-B 地区にも独立して設立されました GET コーディネーター(グローバル・エクステンション・チーム)としての任期が、10 ヶ月過ぎようとしております。残すところ後 2 ヶ月間ですが、新クラブ設立・新会員獲得・会員満足度アップに積極的に取り組みたいと思います。ラストスパートになりますが、ご尽力のほどよろしく願いいたします。

① EXT

- * 芳賀益子ライオンズクラブ結成 2024/9/10
スポンサークラブ 小山FCLC
- * 宇都宮パフォーマンス育成支部結成 2024/12/26
スポンサークラブ 宇都宮中央 LC

予定

- * 宇都宮中央 LC 15 名スタート(支部クラブ)
- * 佐野西 LC 佐野青年会議所 OB を中心に進行中
- * 足利 LC 結成に向けて進行中

目標

- * 新クラブ設立 2 クラブ
- * 支部クラブ設立 6 支部

② 現況

GAT チームと横の繋がりを強め、ZC・副 ZC の皆様にはゾーンの GET/GMT コーディネーターを兼務していただきまして、各ゾーンに 1 つの支部クラブの結成をお願いいたします。

また、EXT においては単年度で実行するには難しい事のように思います。最低 2 つ新クラブ結成予定クラブを次年度に是非とも繋げていくようお願いいたします。何年も継続するクラブを 1 つでも多く設立するためには、皆様の情報がいちばん大切になってまいります。結成に繋がる情報交換など、是非とも、よろしく願いいたします。

そして、333-B 地区の明るい未来のためにも、ガバナー方針でもあります今こそ、一人ひとりが現状よりも +ONE の意識を強く持っていただける事を願いまして、ご報告とさせていただきます。

年 間 報 告



地区 GLT コーディネーター
長期計画・指導力育成委員長

村上 正明

(今市 LC)

長期にわたるコロナウイルス感染症も5類に移行され本格的な活動が再開される1年になったと思われませんが、現状において、単クラブでの活動は、会員の減少や新たな環境の変化、新しい生活様式といった以前のような活動が難しい状況のクラブが少なくありません。新しい次代のリーダーを育てていく事が当委員会の責務であると思われれます。また、今期においては、333-B 地区初の女性ガバナーが誕生し、女性ながらの発想で、今期は GAT チームとして多くの研修会やセミナー等の開催を行ってきました。しかしながら「会員拡大」や「退会防止」は急務ではありますが、クラブの解散といった大きく会員が減少するといった大きな課題も発生いたしました。クラブ高齢化は長期計画では急務な課題であると捉えています。今期の課題を来期に繋ぎ、活気あるクラブ運営へ実現できる環境づくりが必要であると考えます。

尚、本年度実施した内容は下記の通りです。

◎公認ガイディングライオン研修会

昨年11月23日(土)護国会館において、複合地区から2名の講師をお招き致しまして、公認ガイディングライオン研修会が開催されました。

各クラブ会長やゾーンチェアパーソンの皆様のご協力のもと、40名が国際協会からガイディングライオンとして認定されました。後半は現在のクラブ運営の課題をワークショップ形式で行い問題解決を共通課題として認識し、研修を受講して頂いた皆様がクラブへ持ち帰り、次代を担う、良き指導者として発揮できるクラブ運営や新クラブ結成を今後期待したいと思います。

◎新人スクール・クラブ間交流

今期、残りわずかではありますが、継続してゾーンごとや各クラブで小セミナーや新人研修を開催して頂き、ライオンズクラブの運営内容など新しく入会して頂いたメンバーにライオンズを少しでも理解し、次のステップアップに繋げて頂きたく思います。また、アンケート等の実施も考えておりますので今後の長期計画についての課題や方向性を考える対策を考えたく思います。

また、今期当初、クラブ間交流を推奨しておりました。共助といった隣クラブとの連携を今後も続けて頂き、アクティビティを継続して頂きたく思います。

会員の皆様、この一年間ご協力ありがとうございました。



年 間 報 告

地区 GMT コーディネーター
会員増強・会員維持委員長

谷中田 悟

(栃木うづま LC)

今年度の会員増強・会員維持の 333-B 地区目標は下記の通りです。

- ・ 新クラブの設立 3 クラブ(チャーターメンバー45 名)
- ・ 各クラブ 20%会員純増 180 名(女性会員の割合 30%を目指す)
- ・ 退会者を 9%に抑える(毎年約 10%が退会、入会 3 年以内の退会が多い)
- ・ 特別家族会員 247 名を家族会員へのアップグレード

現状は

- ・ 新クラブ設立 1 クラブ(芳賀益子ライオンズクラブ、チャーターメンバー 23 名)
支部クラブ設立 1 クラブ(宇都宮パフォーマンス育成支部 5 名)
- ・ 会員数 1,253 名(R7,2 末現在)期首 1,355 名ですので、-102 名
- ・ 退会者 183 名です。183 名÷1,355 名≒13.5%
- ・ 特別家族会員の期首 233 名で、R7,2 末現在 108 名ですので、-125 名
- ・ 家族会員の期首 136 名で、R7,2 末現在 157 名ですので、+21 名

従って特別家族会員から家族会員への移行が目標通りに進まなく、特別家族会員の退会者が目立っています。上記の結果を分析すると会費全額会員はほとんど変わりませんが、特別家族会員の大幅な減少が会員数の減少に繋がっています。

そこで最後に各会員・クラブへのお願いとして ChatGPT のアドバイスを受けて

“Each One Reach One +One” (一人が一人をつなぐ)キャンペーンを実施しています。(期間 2025 年 6 月まで) 会員の皆様には 333-B 地区の現状を踏まえ、絶大なるご協力をお願いします。キャンペーンを成功させて今期のガバナーズローガン「We Serve! 幸せ紡ぐ+ONE」で終了できればと思っています。ラスト 2 ヶ月ですが共に目標に向かって頑張りましょう。

年 間 報 告



地区 GST コーディネーター
奉仕委員長

渡 邊 勇 人

(黒 磯 LC)

2024-2025 年度 GST コーディネーター・奉仕委員長を仰せつかりました黒磯 LC 所属 L 渡辺勇人です。ガバナー・スローガン「We Serve! 幸せ紡ぐ+ONE」を掲げてスタートしました。各クラブで「+ONE」の意識で奉仕活動をしていただいていると思います。2024-2025 年の活動もいよいよ大詰めとなってきました。今年一年間活動をしてきた中での感じたことを記載させていただきますので、来年の活動に繋げていただければと思います。

① Lion Portal の登録のお願い

初めの事業として、7 月 27 日(土)ライトキューブ宇都宮にて、マーケティング・PR・IT・会則 北條委員長と「ライオンポータル登録・申請の講習会」を開催させていただきましたが、Lion Portal の活用は出来てますでしょうか。今後、Lion Portal での報告は必須となります。登録は今年度中にお願いたします。

② 「思いやりは大切なこと」奉仕アワードを意識しての活動

2024-2025 年度「思いやりは大切なこと」奉仕アワードについて、333-B 地区から一クラブ選出して欲しいと複合から連絡がありました。このアワードは、糖尿病、小児がん、環境保全、食料支援、視力保護、災害援助、青少年支援、人道支援のいずれかの奉仕分野で、地域社会にプラスの影響を与え、ニーズに対応する奉仕事業を完了させたライオンズとレオに呼びかける賞です。そして国際協会に推薦するものであり名誉ある事業だと思いました。このアワードは毎年行われています。通常行われている ACT がそのままエントリーできるように、各クラブには意識して取り入れて欲しいのです。今年行われた ACT が来年度の審査対象となります。もともと LC の ACT は思いやりの精神で行われていますので、仕組みとして取り入れれば、この名誉ある賞を頂ける可能性が高くなるかと思えます。

③ フードドライブ活動を来年度も引き続きお願いしたい

子どもの貧困問題に対する「フードドライブ」事業を本年度も実施させていただきました。皆様の沢山のご協力、大変ありがとうございました。この ACT も恒例となって来ていますので、来年度もご協力お願いいたします。

④ 献眼・献血の推進について

献眼者に関してですが、2025 年 2 月末現在、献眼者数 15 名(一般 2 名を含む)栃木県アイバンクとしては現在までに 943 名の方が献眼されました。

献血に関してですが、2 月マンスリーレポートに記載されていますが、今年度実行されているクラブは全体で 36 クラブ、実施されていないクラブは 11 クラブです。全体の採血量は 3,457,800cc と

なっています。赤十字献血センターの担当者とお話をさせていただきましたが、開催するのにあたり400ccを40人は最低集めたいとのこと。ということは、まずは人が集まる場所、集まりやすいところの選定は必要かと思います。数に関しては、献血の意識を高めていくにはどうすればいいのかを考えていけば40名は集まる数だと思います。

⑤ 糖尿病予防について

糖尿病予防に関してですが、複合の奉仕委員会で質問させていただきました。セミナーの開催に関してのことですが、実施した後でデータなど取ってあるのか、効果はあったのか。今のところ、実施することで終わっており、その後のデータなどはないということなので、糖尿病予防に関しては、呼びかけでしかない感じでした。今後どうしていくかは、検討する必要があると感じました。今後、具体的にどんな活動が必要かを検討していただきたいと思います。

⑥ 新しいACTについて

332-C地区から協力依頼がきております「中古眼鏡の収集と支援金のお願い」に関しまして、各クラブやゾーンなどで実施していただけるよう第3回キャビネット会議にてお伝えし、その後各クラブにご案内をお送りしております。中古眼鏡を集め「眼鏡リサイクルセンター」に送り、そこから発展途上国を中心に送るというACTです。眼鏡一個につき50円の支援金を集め、その支援金はメガネの洗浄梱包の作業費、梱包資材代、各国への送料、機材購入費に限定して使用されます。是非、来年度はこの新たなACTを各クラブに取り入れてみてはいかがでしょうか。

最後になりますが、初めてGSTコーディネーター、奉仕委員長を拝命しまして、この一年間活動をさせていただきました。入会してからキャビネットとは遠い存在でありました。初めてキャビネットの一員として活動させていただきましたが、ライオンズクラブってこんなにすごいんだ。熱い仲間がたくさんいるんだと、すごく感じました。また、いろんな経験が勉強になり、ライオンズクラブに入っている意味というものが分かってきたような気がしました。この一年間は実のある一年となりました。一年間、皆様には本当にお世話になりました。ありがとうございました。

年 間 報 告



地区 FWT コーディネーター
家族・女性会員増強委員長

山中みゆき

(真岡 LC)

前任の故杉本コーディネーターの活動目標を引き継ぎ、活動してきましたが、なかなか厳しい現状となっています。

【活動目標】

1. 各クラブ20パーセントの会員拡大
2. GSTと連携を取りACT参加を推進
3. 支部クラブの会員増強により、会費全額会員クラブへの移行を支援
4. 特別家族会員の家族会員への移行推進
5. 各クラブの女性会員割合目標を30パーセントとして推進

まずは、女性会員ですが、特別家族会員制度の廃止に伴い、大幅に減少しました。2月末までに、20人の入会がありました。退会が100人程あり、残念ながら約80人の減少となりました。

支部は、12月に宇都宮中央ライオンズクラブスポンサーにより「宇都宮パフォーマンス育成支部クラブ」が結成されましたが、3月に入り解散があり、合計6支部が解散となり、支部会員数も大きく減少となりました。

家族会員については、地区費を次年度より減額することの提案があり、特別家族会員からの移行支援と拡大しやすい家族会員の拡大に取り組んでいるところです。

研修としては、10月1日2日に越後湯沢で行われました、333複合地区GAT合同研修会【333複合地区大交流会～ミッション1.5を知ろう！～】に、B地区より20名のメンバーに参加をいただきました。情報収集と懇親の良い会議になるので、今後も機会があればより多くのメンバーに参加していただきたいと思えます。

アクティビティとしては、11月9日第2回キャビネット会議時に、恒例の「フードドライブ」をGSTと連携して開催しました。お米をはじめ、麺類、調味料、缶詰、レトルト食品、お菓子、ジュースなどの様々な食品に、日用品、また、現金101,000円、ギフト券10,000円分を御協力いただきました。支援物資は、「栃木県若年者支援機構」を通して子ども食堂等に配布していただきました。

また、12月8日ライオンズフォーラムの際に、小児がんのこども達を支援する「レモネードスタンド」を開催させていただき、35,600円の支援金となりました。10月に湯沢で行われたGAT合同研修会での「レモネードスタンド」から、支援金の分配金を9,477円複合地区よりいただきましたので、合わせてLCIF(小児がん)へ寄付させていただく予定です。

今期、333複合地区の中で、A地区だけが会員増となっています。A地区では、今年度、3支部がすでに結成され、あと4支部が結成の予定と報告がありました。支部結成は会員拡大の大きな要因となると思えます。また、「レモネードスタンド」事業ですが、各地で開催が進み、100万円を超える寄付金が集まっている地区もあります。また、この事業を活動の軸とした支部も複数出ています。こどもと女性に向けた事業をする事で賛同する女性が入会し、新しい女性会員がまた女性会員を誘うという形で女性会員が増えたという報告もありますので、「レモネードスタンド」などの事業の推進もすすめていきたいと思えます。

1年間いろいろとご協力をありがとうございました。



年間報告

LCIF委員会

地区委員長

海老原 淳

(宇都宮友愛 LC)

本年度、福田智恵ガバナーの下、委員長を務め早10カ月、振り返れば早いもので今期も残すところ約2か月となりました。皆様のご協力があったからこそ本日まで務めることができたこと、深く感謝申し上げます。

◎地区目標 13万ドル (2月末実績)

寄付実績 113,999ドル 達成率 87.7%

※MJF1000ドル寄付 79名 100ドル寄付参加率 約 16.7%

◎ロサンゼルス大規模火災と能登半島被災者支援の為、LCIF災害支援協力
1人3,000円の寄付をお願いしております。(ロス山火事 1,000円 能登被災者 2,000円)
未実施のクラブにおかれましてはご支援のほどお願い申し上げます。

◎LCIF企業寄付プログラムのご協力に感謝申し上げます。

LCIF企業寄付にご協力頂き誠にありがとうございました。

おかげさまで多くの企業から寄付を頂きました。

予定では4月中に宇都宮市役所内の【赤ちゃんの駅】外壁に寄付者銘板として企業名を刻印させていただきます。

◎地区目標達成まで残り 16,001ドル!!(12.3%)

今期も残すところ約2か月となりました。

皆様のおかげで地区目標達成の未来がみえてきました。達成すれば333-B地区初めての寄付額となります。

あと少しです！大変厳しい目標ですが是非皆様方のお力で達成致しましょう！

引き続きクラブ目標達成に向けて1000ドル寄付と100ドル寄付を使い分けご支援をお願い申し上げます。

また次回、皆様方に目標達成のご報告が出来ることを楽しみにしております。



年間報告

マーケティング・PR・IT・会則委員会

地区委員長

北條 浩之

(宇都宮中央 LC)

1. PR について

- YouTube チャンネルの開設:ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区の YouTube チャンネルを開設いたしました。
検索は「ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区 キャビネット」
- 地区ニュース:上期地区ニュースを YouTube およびホームページにアップしましたので、ぜひご覧ください。
下期号は6月に公開予定です。



PR 活動:

1. 複合地区の会員増強パンフレットを 333-B 地区用に写真・文面などを差し替えて制作いたしました。
 2. A4 両面のインビテーションチラシを制作いたしました。
 3. 333 複合地区マーケティング・PR・IT 委員会において、委員長の L 水沼および管理委員の L 関とともに取り組み、マーケティング補助金が承認されました。これにより、マッチング補助金を活用した PR 活動として、栃木、群馬、茨城、新潟、bay FM の 5 局にて 20 秒の CM を放送いたします。(詳細につきましては、追ってキャビネットより発信いたします。)
 4. キャビネット事務局の大通り沿いに看板を新設し、ホームページの QR コードを掲載いたしました。
 5. SNS の活用:
Facebook:「ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区 キャビネット」で検索してください。
Instagram:「ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区 栃木県」で検索してください。
他クラブ、関係団体をフォローし、定期的に投稿を行うことで、フォロワー数を獲得しました。
- 各クラブの活動報告について:ホームページ掲載用の報告として、「クラブ名」「投稿者」「活動内容」「写真」を添付の上、以下のメールアドレスまでご報告ください。

pr-lions@lions-333b.org

2. IT について

本年度よりライオンポータルがリリースされました。100%登録のクラブもございますが、アカウント取得率は平均 35%(回答クラブ 27 クラブ) となっています。引き続き、登録のほどよろしくお願いたします。



年間報告

国際大会参加・環境保全・アラート委員会

地区委員長 **鈴木 國勝**
(宇都宮東 LC)

今年度の活動も残すところ、2か月となって参りました。2024～2025 年度地区委員長という大変貴重な経験をさせて戴きました。経過の中では、各地区委員をはじめ単位クラブの会長、ZC、多くのメンバーの皆様の深いご理解、ご協力を戴き、大過なく終了の段階になって参りました。改めて、感謝申し上げます。

【国際大会参加委員会】

- ① 第 61 回 OSEAL フォーラムパタヤ大会参加 大会登録 19 名参加
- ② 第 127 回国際大会 アメリカフロリダ州オーランドで開催されます
開催期間 2025 年 7 月 13 日(日) ～ 7 月 17 日(木)
パレードユニホームは(パタヤ)のアロハを使用します。
- ③ 第 62 回 OSEAL フォーラム(札幌)開催されます。
開催期間 2025 年 10 月 23 日(木) ～ 10 月 26 日(日)
多くの方のご参加をお願い申し上げます。

【環境保全委員会】

- ① 足尾へ植樹 2024 年 10 月 19 日(土) 皆様のご協力で 400 本の苗木を植える事が出来ました。
- ② ペットボトルキャップ回収実績について(2 月末)

リジョン	1R	2R	3R	4R	計
クラブ数	9 クラブ	14 クラブ	13 クラブ	11 クラブ	47 クラブ
回収実施クラブ	1 クラブ	8 クラブ	5 クラブ	3 クラブ	17 クラブ
回収重量(kg)	36.0kg	560.0kg	311.0kg	308.0kg	1215.0kg

【アラート委員会】

- ① 2025 年全国アラートフォーラム in 茨城 開催
開催日程 2025 年 3 月 14 日(金)
開催地 水戸市市民会館 ユードムホール
参加者 40 名



年間報告

YCE・レオ・青少年育成委員会

地区委員長

佐藤 公彦

(宇都宮ひかり LC)

委員会活動として、複合地区との合同委員会に下記の通り参加をさせて頂きました。委員長としての初めての参加となり、B地区・他地区の方々からのご指導のもと活動をさせて頂きました。

～複合委員会活動参加～

【YCE 委員会】

- 9月 3日 第1回複合 YCE 委員会 参加
- 12月 9日 第2回複合 YCE 委員会 参加
- 3月 13日 第3回複合 YCE 委員会 参加

【レオ委員会】

- 9月 1日 第1回複合レオ育成委員会 参加
- 12月 1日 複合レオ協議会・第2回複合レオ育成委員会 参加
- 12月 5日 2024-2025 年度レオクラブウェビナー 参加
- 3月 6日 第3回複合レオ育成委員会 参加

～活動内容及び、決定事項～

【YCE 活動】

- ・ 2023-2024 年度夏期 YCE 受入(前大橋委員長)
7月 21日～8月 10日の期間で、スロバキヤから2名の来日生を受入
(小山城南 LC・小山 FCLC の受入協力)
サマーキャンプを新潟県にて実施
- ・ 333 複合地区 YCE 事業地区紹介ページへの情報提供
- ・ 2025 夏 YCE 事業 協議
ミニキャンプを 2025 年 8 月 3 日～6 日の期間で東京を中心に実施
(成田をベースに、東京ディズニーランド・東京観光を実施)

【レオ活動】

- ・ 複合地区レオ協議会への参加
12月1日に開催された、333 複合地区レオ協議会(新潟県長岡市)に参加
- ・ 国際平和ポスター審査会
333 複合地区最優秀作品は B 地区の岩本芽依さん(葛生 LC 12 歳)に決定
- ・ ベストレオ賞 審査・協議
B 地区からの選出はなし、A 地区から国際協会に推薦。
- ・ 複合地区レオ年次大会 協議
2025 年 5 月 24 日(土)に新潟市 ANA クラウンプラザホテルにて開催決定
- ・ 2025 年 複合地区レオ委員長の選出 協議
2025 年度複合地区レオ委員長は、B 地区からの選出。宇都宮中央レオクラブからの選出に決定。
- ・ 333-C 地区レオとの合同アクティビティの開催 協議
3 月 24 日に栃木県日光市にて開催決定し、二荒山神社の清掃活動を実施

2024-2025 年度の YCE・レオ活動については、現在進行中の計画が多くあります。YCE 事業については、今後受入ホストファミリーの選定・来日生受入等の活動にて、皆様のご協力を十二分に頂くこととなります。またレオ活動については、来年度の複合地区レオ委員長選出等、複合地区でのレオ活動が活発化していきます。YCE 事業・レオ活動ともに、ライオンズ活動にとっても重要な活動と考えます。今後とも皆様のご協力を何卒宜しくお願いいたします。



年間報告

ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会

地区委員長

牧野 昌敏

(宇都宮西 LC)

【ライオンズクエスト】

ワークショップを開催し、我々が出来ないことを、子ども達を指導する先生方に学んでいただきます。

しかしながら、昨今の先生方の職務内容は時間などの制約により、なかなか開催が難しい状況は変わりません。まずは会員の皆様とライオンズクエストを学び、JIYD(青少年育成支援フォーラム)とともに活動していただき、薬物乱用防止教室でライオンズクエストの要素を取り入れ、実施していただく事を推進します。

【薬物乱用防止活動】

333-B地区の薬物乱用防止教室開催のアンケートによる実態調査を実施しました。回答率は46クラブ中38クラブの82.6%です。開催クラブは9クラブ、そのうちの見学可能なクラブは8クラブでした。アンケートの内容は公開しますので未開催クラブは開催クラブと協力して、開催へのツールとしていただきたいと思います。

薬物乱用防止教育認定講師養成講座

実施日	開催場所
2024年10月27日(日)	護国会館

2024-2025年度 薬物乱用防止教室開催実績(2024.7.1~2025.2.28)

実施校 41校 5,241名

開催日	開催場所	参加者数	備考
2024/7/1	那須塩原市立箒根学園	70	西那須野 LC
2024/7/2	宇都宮市立清原北小学校	17	宇都宮中央 LC
2024/7/5	栃木市立赤麻小学校	32	栃木うづま LC
2024/7/10	宇都宮市立豊郷中央小学校	111	宇都宮中央 LC
2024/7/10	大田原市立羽田小学校	13	大田原 LC
2024/7/10	那須塩原市立三島小学校	113	西那須野 LC
2024/7/12	栃木県立のざわ特別支援学校	9	宇都宮中央 LC
2024/7/16	学校法人飛鳥未来きずな高校	250	宇都宮中央 LC

2024/7/17	栃木県立石橋高等学校	383	栃木うづま LC、栃木セントラル LC
2024/8/29	那須塩原市立高林小学校	23	黒磯 LC
2024/8/30	大田原市立大田原小学校	113	大田原 LC
2024/9/6	宇都宮市立豊郷北小学校	40	宇都宮中央 LC
2024/9/17	小山市立乙女中学校	229	2R1Z 合同
2024/9/17	宇都宮市立明保小学校	89	宇都宮中央 LC
2024/9/20	宇都宮市立御幸ヶ原小学校	52	宇都宮中央 LC
2024/10/1	栃木市立栃木東中学校	278	栃木うづま LC
2024/10/18	佐野市立田沼小学校	49	田沼 LC
2024/10/22	大田原市立石上小学校	28	大田原 LC
2024/10/25	大田原市立大田原中学校	531	大田原 LC
2024/10/30	那須町立東陽小学校	41	那須野ヶ原 LC
2024/11/6	栃木市立吹上中学校	76	栃木うづま LC、栃木セントラル LC
2024/11/7	那須塩原市立塩原小中学校	12	黒磯 LC
2024/11/13	那須塩原市立西那須野中学校	250	西那須野 LC
2024/11/13	佐野市立あそ野学園義務教育学校	39	田沼 LC、葛生 LC
2024/11/15	宇都宮市立白沢小学校	36	宇都宮中央 LC
2024/11/18	黒磯市立黒磯小学校	82	黒磯 LC
2024/11/21	宇都宮市立岡本小学校	50	宇都宮中央 LC
2024/11/22	栃木市立大平中学校	94	栃木うづま LC
2024/11/22	那須塩原市立三島中学校	650	西那須野 LC
2024/12/9	宇都宮市立宮の原中学校	710	宇都宮中央 LC
2024/12/9	那須町立田代友愛小学校	70	那須野ヶ原 LC
2024/12/10	那須塩原市立共栄小学校	36	黒磯 LC
2024/12/13	那須塩原市立槻沢小学校	46	西那須野 LC
2024/12/16	栃木県立富屋特別支援学校	45	宇都宮中央 LC
2024/12/18	那須塩原市立南小学校	69	西那須野 LC
2025/1/15	佐野市立植野小学校	113	葛生 LC
2025/1/19	栃木市立岩舟中学校他6校	165	栃木うづま LC
2025/1/23	那須塩原市立大山小学校	149	西那須野 LC
2025/1/27	宇都宮市立城山小学校	20	宇都宮中央 LC
2025/2/14	認定こども園さくらが丘幼稚園	34	宇都宮おおるり高根沢 LC
2025/2/18	佐野市立葛生義務教育学校	24	葛生 LC

皆様のご協力をいただき委員会の活動ができました。次年度も引き続き宜しく願いいたします。
1年間ありがとうございました。

年次大会記念アクティビティ

1. 能登半島被災地へ 食糧支援
1. こどもの未来応援！ 開催
ライオンズフォーラム
1. 宇都宮市へ ベビーライオンブース 寄贈
(赤ちゃんの駅・授乳室)
1. 公益財団法人 金一封
栃木県アイバンクへ

正面



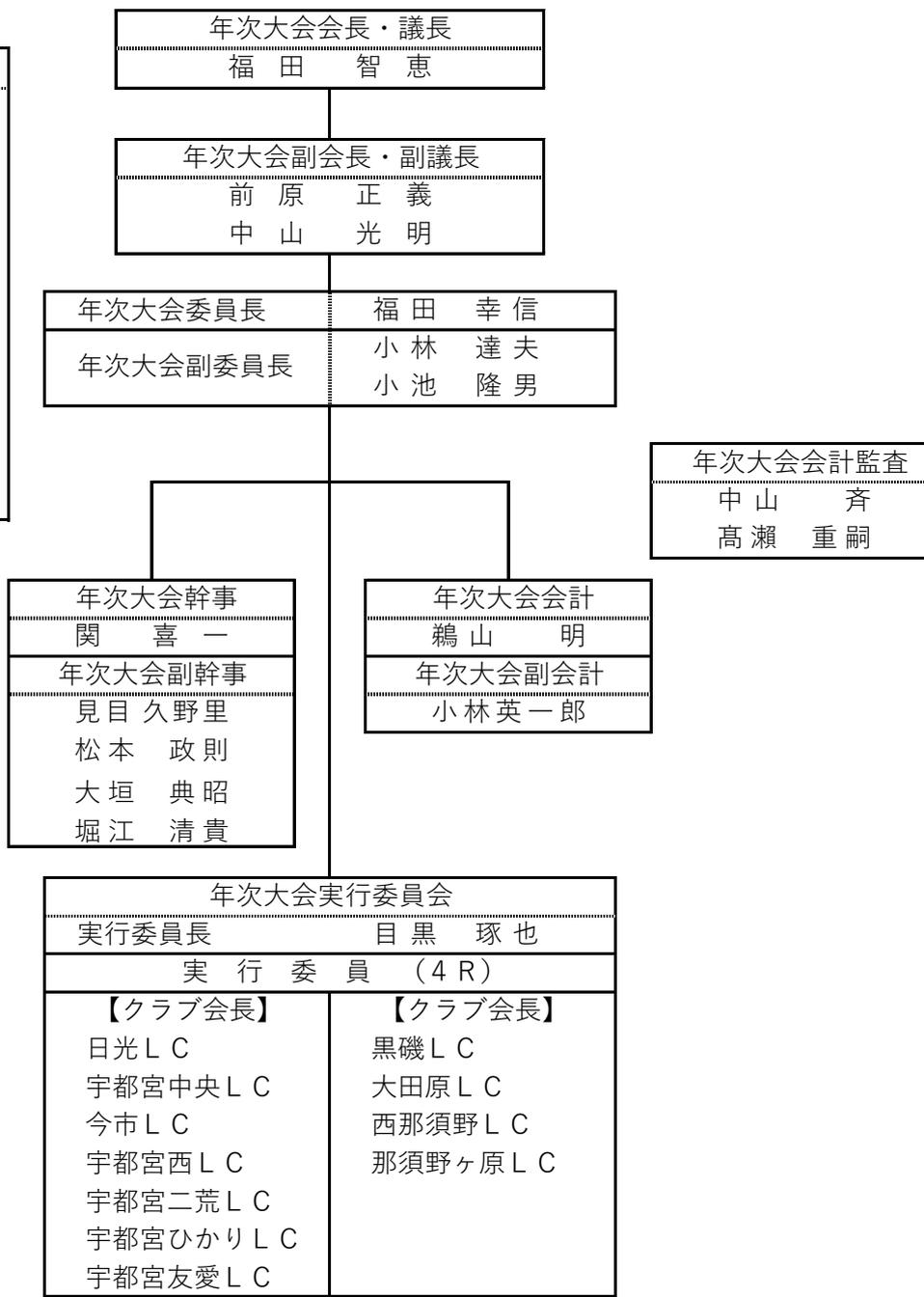
側面



ベビーライオンブース
「子どもの権利条約」の批准から30年を記念して寄贈

333-B地区 第71回年次大会組織図

名誉顧問会		
議長	後藤	一男
	水沼	孝夫
	蓼沼	一弘
	石橋	貞夫
	石崎	義夫
	福田	幸信
	眞尾	博夫
	三枝	久夫
	大阿久	九二男
	小倉	康延
	植村	茂敏



実行部会									
記念誌部会	救援部会	売店部会	食糧(弁当等)部会	広報・記録部会	宿泊・交通部会	式典等会場部会	一般夜祭受付部会	後夜祭及び代議員部会	総務部会

第71回年次大会議事規則

- 1 333-B地区第71回年次大会は、大会に参加した地区内現・元国際協会役員およびクラブ代議員をもって構成する。キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。
その他の会員及び同伴者は、大会に参加することができるが、発言したり投票したりすることはできない。
- 2 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
- 3 大会議長(以下議長という。)には地区ガバナー、大会副議長には第1および2副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。
- 4 議長は下記の委員会及び分科会を設け、その委員長及び副委員長(必要な場合は顧問)を任命する。
 - (1) 資格審査委員会
 - (2) 議事運営委員会
 - (3) 地区ガバナー、第1および2副地区ガバナー指名・選挙委員会
 - (4) 国際理事候補者推薦手続委員会
 - (5) 決議委員会 (ただし、議長は決議委員会を次の分科会に分けることができる)
会則分科会、GET分科会、GMT分科会、WYPT分科会、GLT分科会、GST分科会
マーケティング・PR・IT分科会、LCIF分科会、環境保全分科会、アラート分科会、YCE分科会
青少年育成分科会
- 5 代議員およびキャビネット役員の委員会および分科会の所属は、議長がこれを定める。
- 6 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審議結果を大会に報告する。
- 7 議決はすべて、出席し投票した構成員全員の過半数をもって決する。可否同数の場合は議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できないときは補欠がこれに代わる。
- 8 国際理事候補者推薦については、国際理事立候補者推薦手続規則による。
- 9 議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ大会の議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブに通知する。それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席したすべての代議員の3分の2以上の同意を必要とする。ただし、その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
- 10 提出理由の説明および発言は、一人3分を超えてはならない。ただし、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。
- 11 次期地区ガバナーおよび次期第1および2副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、地区ガバナー、第1および2副地区ガバナー指名・選挙委員会が管理する。
 - (1) 次期地区ガバナーの選出
 - ア 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - イ 過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
 - ウ 過半数の得票がなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条第6項(e)が適用される。
 - (2) 次期第1・第2副地区ガバナーの選出
 - ア 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - イ 過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。
 - ウ 過半数の得票がなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条第6項(d)が適用される。
- 12 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

第71回年次大会代議員総会 議事運営要項

1 代議員総会(委員会・分科会)

- (1) 地区ガバナー、前・元地区ガバナー、クラブ代議員及び大会議長が任命した役員を以って構成する。
- (2) クラブ代議員は規定に基づき、正クラブ会員(特典会員を除く)10名毎に1名及び端数 5 名以上について 1 名を出席させることができる。国際協会役員、元国際会長、元国際理事及び前・元地区ガバナーは正規代議員となるが、クラブ代議員の定数には算入しない。特典会員はクラブ代議員の定数に算入しないが、クラブから代議員指名があれば投票することができる。代議員の数が該当大会に設置された分科会数に満たないクラブに対しては、オブザーバーとしての分科会出席(各分科会1名)が大会議長によって認められる。但し、発言、採決はできない。

2 審議の方法

- (1) 委員会、分科会の議長は地区委員長または大会議長が任命した代議員が当たり、議長選出の手続きは不要である。
- (2) 審議時間は30分、要領よく審議を進める。
- (3) 委員長が議事を進め、副委員長は議事進行に助力し、顧問は全体にわたり助言し、進行委員のうち1名は記録を受け持ち、1名は発言の進行を促進する。
- (4) 提案理由の説明は、簡素に行う。
- (5) 発言者は、必ず所属クラブと氏名を告げるように予め注意する。
- (6) 発言は、議事規則により1人3分以内で要領よく発言内容をまとめるように指導し、多数の発言を求めること。
- (7) 審議内容は、すべて前もって文書で議長に提出されなければならない。
- (8) 審議の要領は次のようにする。
 - ア 第〇〇議案の審議に入る旨を宣言する。
 - イ 提案者又はクラブからの提案理由の説明を求める。
 - ウ 出席代議員の意見を求める。
 - エ 結論を抽出し、賛否両論拮抗するときは採決する。
 - オ 決議は必ず確認する。

3 決議の方法

決議の方法は、慣例によって自ら一定の形が出来ているので、決議の文書としては、次に掲げる定型的な文句によってなされることが、代議員は勿論、一般メンバーに対しても分かりやすいと思われる。

- (1) 議案を認める場合
 - ア 議案通り可決する。提案通り承認する。提案通り賛成する。
 - イ 原案通り。
 - ウ 主旨了承。主旨賛同。主旨賛成。主旨同意。
 - エ 満場一致にて了承する。
- (2) 議案を認めない場合
 - ア 提案を否決する。提案を取り下げる。
 - イ 原案を否決。
- (3) 審議未了につき、また審議を要する場合
 - ア 時期尚早、次期キャビネットに申し送る。
 - イ 次期キャビネットにおいて実行するように申し送る。
 - ウ キャビネットで統一することが困難なので、各クラブの自主的な運営に一任することに決定する。
 - エ 複合地区全体の問題なので、次期キャビネットにて充分審議する。
 - オ 原案賛成、複合地区大会に上程する。

333-B地区 第71回年次大会議事運営構成表

大会会長・議長	福田 智恵
大会副会長・副議長	前原 正義
”	中山 光明
大会幹事	関 喜一
大会会計	鵜山 明

4月19日(土)

10:30 ~ 10:45

会場 : 108会議室

委員会	委員長(議長)	○ 副委員長 委員 ※ (記録)	顧問
1 資格審査委員会	福田 智恵 (地区ガバナー)	○ 関 喜一 (キャビネット幹事) 鵜山 明 (キャビネット会計) ※ 大垣 典昭 (キャビネット副幹事)	後藤 一男 (名誉顧問会議長)
2 議事運営委員会	大美賀 優 (1R1Z ZC)	○ 田村 桂介 ※ (1R2Z ZC)	三枝 久夫 (名誉顧問)
3 指名選挙委員会	比留間 国良 (2R1Z ZC)	○ 加藤 陽一郎 (2R2Z ZC) 見目 久野里 (キャビネット副幹事) ※ 堀江 清貴 (キャビネット副幹事)	水沼 孝夫 (名誉顧問)
4 国際理事候補者 推薦手続委員会	佐藤 恒一 (3R1Z ZC)	○ 笹沼 昭司 ※ (3R2Z ZC)	大阿久九二男 (名誉顧問)
5 決議委員会	伊東 一秀 (4R1Z ZC)	○ 菊池 昭二 (4R2Z ZC) ※ 松本 政則 (キャビネット副幹事)	蓼沼 一弘 (名誉顧問)

各委員会の審議内容

資格審査委員会	委員長	L 福田 智恵
----------------	-----	---------

リジョン	大会登録 クラブ数	2025/3/1 国際本部 報告会員数	大会 登録数	代議員	
				規定数	登録数
1R	9	257	56	20	22
2R	12	479	97	36	38
3R	12	291	71	18	18
4R	10	226	181	17	19
計	43	1,253	405	91	97

※登録された代議員には、国際会則 第9条3項に定められた代議員定数以外の代議員（大会議長が任命する定数外代議員数）が含まれる。

議事運営委員会	委員長	L 大美賀 優
----------------	-----	---------

- ・ 333-B 地区年次大会議事規則
- ・ 333-B 地区年次大会代議員総会議事運営要綱
- ・ 333-B 地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナー候補者推薦手続規則

※年次大会議事規則についての説明及び確認

指名選挙委員会	委員長	L 比留間 国良
----------------	-----	----------

- ・ 次期地区ガバナー 指名選挙

L前原 正義（まえはら まさよし）3R1Z 石橋LC所属

選挙総数		賛成		反対		無効	
------	--	----	--	----	--	----	--

- ・ 次期第1副地区ガバナー 指名選挙

L中山 光明（なかやま みつあき）1R1Z 足利LC所属

選挙総数		賛成		反対		無効	
------	--	----	--	----	--	----	--

- ・ 次期第2副地区ガバナー 指名選挙

L大橋 孝生（おおはし たかお）2R1Z 小山FC LC所属

選挙総数		賛成		反対		無効	
------	--	----	--	----	--	----	--

※各候補者の指名選挙を管理する

国際理事候補者推薦手続委員会	委員長	L 佐藤 恒一
-----------------------	-----	---------

- ・ 334-E 地区 長野みすずLC所属 L仁科 良三（にしな りょうぞう）
- ・ 332-A 地区 八戸LC所属 L田名部 智之（たなぶ ともゆき）

※2025-2027年度 国際理事候補者の推薦を確認する

決議委員会	委員長	L 伊東 一秀
--------------	-----	---------

- ・ 2023-2024 年度会計 決算報告
- ・ 2024-2025 年度会計 12月末中間決算報告
- ・ 第71回年次大会ガバナー提出議案 第1号～第7号議案について

※代議員総会における提出議案と年次大会へ上程する決議事項の確認

ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第71回年次大会代議員総会次第

日時 2025年4月19日(土) 10:30 ~ 12:00

場所 ライトキューブ宇都宮 1階大ホール東側

10:00~10:20 代議員受付 及び 指名選挙投票

10:30~10:45 { 資格審査委員会
 (小会議室108) 議事運営委員会
 指名選挙委員会
 国際理事候補者推薦手続委員会
 決議委員会 (12:00~12:15 控室104)

11:00~12:00 代議員総会 1 開会宣言及び開会ゴング 2 大会会長挨拶 3 役員紹介 4 議長就任 (大会会長が議長を務める) 5 議事録作成人・議事録署名人指名 6 代議員資格審査の報告 7 年次大会議事規則に関する説明 8 議案審議 (1) キャビネット会計2023-2024年度 決算報告及び監査報告 決算の承認について (2) 国際理事候補者の推薦について (3) 第1号議案 次期 ガバナーの選出について 指名選挙結果報告 (総数: _____ 賛成: _____ 反対: _____ 無効: _____) (4) 第2号議案 次期 第1副地区ガバナーの選出について 指名選挙結果報告 (総数: _____ 賛成: _____ 反対: _____ 無効: _____) (5) 第3号議案 次期 第2副地区ガバナーの選出について 指名選挙結果報告 (総数: _____ 賛成: _____ 反対: _____ 無効: _____) (6) 第4号議案 333-B地区緊急援助資金規定の改正について (7) 第5号議案 キャビネット会計2024-2025年度中間決算報告 及び監査報告、決算の承認について (8) 第6号議案 2025-2026年度333-B地区会費について (9) 第7号議案 2025-2026年度333-B地区各種協力金について 9 閉会宣言並びに閉会ゴング	司会 大会会長・地区ガバナー 大会会長 大会副幹事 大会会長 大会会長 議事録作成人 大会副幹事 議事録署名人 大会副幹事 資格審査委員長 議事運営委員長 前キャビネット会計 前会計監査委員 国際理事候補者推薦手続委員長 地区ガバナー 指名選挙委員長 地区ガバナー 指名選挙委員長 地区ガバナー 指名選挙委員長 地区ガバナー キャビネット会計 会計監査委員 地区ガバナー 地区ガバナー 大会会長・地区ガバナー	関 喜 一 福 田 智 恵 福 田 智 恵 松 本 政 則 福 田 智 恵 福 田 智 恵 見 目 久 野 里 堀 江 清 貴 福 田 智 恵 大 美 賀 優 中 山 齊 小 林 太 一 佐 藤 恒 一 福 田 智 恵 比 留 間 国 良 福 田 智 恵 比 留 間 国 良 福 田 智 恵 比 留 間 国 良 福 田 智 恵 福 田 智 恵 福 田 智 恵 福 田 智 恵 福 田 智 恵
--	--	--

年次大会地区ガバナー提出議案

第1号議案 2025-26年度333-B地区ガバナーの選出について
石橋ライオンズクラブ所属 L前原正義を、2025-26年度333-B地区ガバナーとして選出したい。

第2号議案 2025-26年度333-B地区第1副地区ガバナーの選出について
足利ライオンズクラブ所属 L中山光明を、2025-26年度333-B地区第1副地区ガバナーとして選出したい。

第3号議案 2025-26年度333-B地区第2副地区ガバナーの選出について
小山 FC ライオンズクラブ所属 L大橋孝生を、2025-26年度333-B地区第2副地区ガバナーとして選出したい。

第4号議案 333-B地区緊急援助資金規程の改正について
アラート委員会の構成に、地区アラート委員長を加えたい。

第5号議案 333-B地区 2024年7月1日～2024年12月31日までの一般会計中間決算報告及び特別会計中間決算報告の承認について

第6号議案 2025-26年度333-B地区会費について
2025-26年度333-B地区 地区会費については、以下の通りでお願いしたい。

		一般会員 (一人あたり)	支部会員 (一人あたり)	家族会員 (一人あたり)	学生会員 (一人あたり)
1. 地区費	月額	1,000円	500円	250円	0円
2. 年次大会費	月額	200円	100円	50円	0円
	計	1,200円	600円	300円	0円

第7号議案 2025-26年度333-B地区各種協力金について
2025-26年度333-B地区各種協力金については、従来の3項目を以下の通りでお願いしたい。

		一般会員 (一人あたり)	支部会員 (一人あたり)	家族会員 (一人あたり)	学生会員 (一人あたり)
1. 社会福祉等助成金	年額	1,000円	500円	250円	0円
2. 青少年育成資金	年額	1,300円	650円	325円	0円
3. 緊急援助資金	年額	1,000円	500円	250円	0円
	計	3,300円	1,650円	825円	0円

ライオンズクラブ国際協会333-B地区 第71回年次大会 式典次第

日時 2025年4月19日(土) 14:00 ~ 16:00

場所 ライトキューブ宇都宮 1階大ホール東側

司 会 益 子 早 苗
アシスタント 松 本 政 則

- 10:00~12:00 一般受付 ※クラブごとに、お弁当をお受け取りください。
 12:00~12:50 昼食休憩 ※大会会場でお弁当をお召し上がりいただけます。
 12:50~13:50 アトラクション ~こどもの未来応援!~
 ・とちぎジュニアフィルオーケストラレオクラブによる演奏
 ・宇都宮中央レオクラブによる活動発表
 ・ライオンズムービー

14:00~ 地区ガバナー入場

- | | | | |
|----|-------------------------|-----------------|-----------|
| 1 | 開式宣言及び開会ゴング | 大会会長・地区ガバナー | 福 田 智 恵 |
| 2 | 国旗に敬礼、国歌斉唱 | | 全 員 |
| 3 | 物故ライオン及び献眼者に黙祷 | | 全 員 |
| 4 | ライオンズヒム斉唱 | | 全 員 |
| 5 | 来賓及び地区役員の紹介 | 大会副幹事 | 松 本 政 則 |
| 6 | 参加クラブの紹介 | 大会副幹事 | 堀 江 清 貴 |
| 7 | 大会委員長歓迎の言葉 | 大会副委員長 | 小 林 達 夫 |
| 8 | 大会会長挨拶 | 大会会長 | 福 田 智 恵 |
| 9 | 来賓祝辞 | 栃木県知事 | 福 田 富 一 様 |
| | | 宇都宮市長 | 佐 藤 栄 一 様 |
| 10 | 祝電披露 | 大会副幹事 | 見 目 久 野 里 |
| 11 | 年次報告 | 大会幹事 | 関 喜 一 |
| 12 | 代議員総会決議報告 | 決議委員長 | 伊 東 一 秀 |
| 13 | 記念事業発表 | 大会副委員長 | 小 林 達 夫 |
| 14 | 目録贈呈 | 大会会長 | 福 田 智 恵 |
| 15 | アワード贈呈 | 大会会長 | 福 田 智 恵 |
| 16 | 地区ガバナーエレクト・副地区ガバナー予定者入場 | 地区ガバナーエレクト | 前 原 正 義 |
| | | 第1副地区ガバナー予定者 | 中 山 光 明 |
| | | 第2副地区ガバナー予定者 | 大 橋 孝 生 |
| 17 | 地区ガバナーエレクト・副地区ガバナー予定者紹介 | 次期幹事予定者 | 大 垣 典 昭 |
| 18 | ガバナーズキーの伝達・花束贈呈 | ガバナーからエレクトへ | |
| 19 | 次期地区ガバナーズローガン発表 | 次期会計予定者 | 小 林 英 一 郎 |
| 20 | 地区ガバナーエレクト挨拶 | 地区ガバナーエレクト | 前 原 正 義 |
| 21 | 次期地区年次大会開催地ホストクラブ発表 | 次期年次大会実行委員長予定者 | 津 野 田 仁 大 |
| 22 | 次期大会委員長挨拶 | 次期大会委員長予定者 | 小 池 隆 男 |
| 23 | ライオンズ・ローア | 名誉顧問会議長・前地区ガバナー | 後 藤 一 男 |
| 24 | 閉会宣言及び閉会ゴング | 大会会長・地区ガバナー | 福 田 智 恵 |

キャビネット幹事報告

キャビネット幹事 関 喜一

1. クラブ数及び会員数

		2024年7月1日期首	2025年2月28日現在	クラブ増減	
クラブ数		46	47	結成	1
クラブ支部数		21	20	解散	0
総会員数		1,355	1,253	総会員増減	
女性会員		454	376	入会	81
支部会員		143	116		
特典会員	家族会員 (内特別家族会員)	369 (233)	265 (108)	退会	183
	学生会員	15	0		
			※転入/転出を含む		
レオクラブ数		4 (1クラブ休会中)	4 (1クラブ休会中)	2025年2月28日現在 レオ会員数 62	

2. クラブEXTについて (2024.7.1~2025.2.28)

種別	新規結成数	クラブ名	結成日	チャーター/結成時会員数
クラブ	1	芳賀益子ライオンズクラブ	2024年9月10日	チャーターメンバー数：23
			年 月 日	チャーターメンバー数：0
			年 月 日	チャーターメンバー数：0
支部	1	宇都宮パフォーマンス育成支部	2024年12月26日	結成時会員数：5
			年 月 日	結成時会員数：0
			年 月 日	結成時会員数：0
レオ	0		年 月 日	結成時会員数：0

3. 奉仕活動について (2024.7.1~2025.2.28)

項目	人数・件数	金額または時間等	金額のドル換算	1人当たり換算
金銭アクティビティ	382 件	32,876,789 円	176,184.88 ドル	26,239 円
労力アクティビティ	501 件	11144.0 時間	---	8.9 時間
献血アクティビティ	8,701 名	3,457,800 CC	---	---
献眼者	13 名	---	---	---
献眼登録者	53 名	---	---	---
MJF(\$1,000)	79 件	11,808,745 円	79,000 ドル	---
分割MJF(キャンペーン100含む)	139 件	2,154,560 円	14,600 ドル	---
その他のLCIF寄付	47 クラブ	3,023,445 円	20,468.6 ドル	---

4. YCE生について (2024.7.1~2025.2.28、2月28日現在予定を含む)

時期	事業主体	派遣生	来日生	受入家庭
2024年 夏期 (実績)	複合地区	0 名	2 名	2 家庭
2025年 夏期 (予定)	複合地区	0 名	0 名	0 家庭
	地区単独	0 名	0 名	0 家庭

5. キャビネット会議について

項目	日程	参加人数	会場
第1回キャビネット会議	2024年7月20日	88名	コンセーレ
第2回キャビネット会議	2024年11月9日	86名	護国会館
第3回キャビネット会議	2025年2月22日	92名	護国会館
第4回キャビネット会議	2025年6月7日	名	護国会館

6. 第71回年次大会について

大会テーマ	「We Serve! 幸せ紡ぐ+ONE」		
大会（代議員総会・式典）	2025年4月19日	会場	ライトキューブ宇都宮
後夜祭	2025年4月19日	会場	ベルヴィ宇都宮

7. PR・広報（地区ニュース）について（2024.7.1～2025.2.28、2月28日現在予定を含む）

発行回数	発行部数	サイズ/頁数	配布対象や主な内容
2回/年	You Tube 配信		活動報告
Webを使ったPR・広報	④・Facebook・Instagram・X・メール配信・その他		

8. その他の活動報告等

項目	日程	会場
Lion Portalセミナー及び+ONE活動事例報告会	2024年7月27日	ライトキューブ宇都宮
333-B地区合同ライオンズ+ONEセミナー	2024年9月16日	ライトキューブ宇都宮
足尾の植樹	2024年10月19日	足尾
薬物乱用防止教育認定講師養成講座	2024年10月27日	護国会館
GATセミナー	2024年11月22日	栃木県総合文化センター
公認カデイングライオン及び指導力育成研修会	2024年11月23日	護国会館
能登半島地震被災者支援	2024年11月2-3日	石川県
こどもの未来応援！ライオンズフォーラム	2024年12月8日	ライトキューブ宇都宮

333-B地区緊急援助資金規程

1. 目的

緊急災害その他これに類する事項の緊急的援助のため、1991年7月1日現在50万円をもって『緊急援助資金』(以下『資金』という)を設ける。

2. 資金の調達

- ①積立金を充当し、資金から生ずる利益は資金に繰り入れる。
- ②その他の収入

3. 援助の対象

援助の対象は、災害援助法を適用された333-B地区内の災害並びにこれに準ずる国内及び国外の災害及び緊急に資金を要する事態のうちから、地区アラート委員会(以下『委員会』という)の決議により採択する。

4. 委員会の構成

委員会はキャビネット三役及び第1・第2副地区ガバナー、前地区ガバナー、アラート委員長、ガバナー出身リジョンのリジョン・チェアパーソン(リジョン・チェアパーソンがおかされていない場合は、リジョンをゾーンと読みかえる。以下同じ。)をもって構成する。
委員長には地区ガバナーが当たる。

5. 運用

- ①援助の発案は地区ガバナーが行う。
- ②援助に当たっては、全委員の3分の2以上の賛成を要する。ただし、必要に応じて電話・FAX・Eメールによって通知し、事後、文書でそれを確認する事が出来る。
- ③援助の額及び援助の方法は、その都度決定する。
- ④援助を受けた地区のリジョン・チェアパーソンは、すみやかにその使途を報告する。

6. 監査

委員会は、複合地区会則第24条第4項に準じてこの資金の監査を受け、期末における残額は次期委員会に引き継ぐものとする。

7. 施行及び改廃

この規定は、1991年7月1日から施行し、以降333-B地区年次大会に出席し、投票した代議員の3分の2以上の賛成投票によって改廃する事ができる。

2001年4月28日、第47回333-B地区年次大会において一部改定

2002年5月11日、第48回333-B地区年次大会において一部改定

2012年4月22日、第58回年次大会において一部改定

2025年4月19日、第71回年次大会において承認後、効力を生じる

333-B地区 地区ガバナー候補者推薦手続規則

(目 的)

第1条 本規則は、ライオンズクラブ国際協会333-B地区を代表する地区ガバナー(以下「地区ガバナー」という。)の候補者を、円満に推薦するための手続きを定めるものである。(地区ガバナーの選出)

第2条 地区ガバナー候補者の選出は、相互理解と互譲の精神を以って選出するものとし、地区ガバナー候補者の推薦については、地区ガバナー候補者推薦委員会(以下「推薦委員会」という。)において調整し推薦する。(地区ガバナーの立候補及び推薦の手続き)

第3条 地区ガバナー立候補の資格は、ライオンズクラブ国際協会会則の付則(以下「国際付則」という。)第9条第4項の定めるところによる。

2 立候補の意志を持つ有資格者(以下候補者という。)は、地区ガバナー立候補届出書、立候補者経歴書(以下「立候補者届出書類」という。)を所属するライオンズクラブ会長(以下「クラブ会長」という。)に提出するものとする。その期限は、8月末日迄とする。

3 立候補の届け出を受けたクラブ会長は、理事会の議決を経てクラブ例会または特別会議に諮り、クラブ推薦の可否を決定する。クラブ推薦が決定した場合、所属クラブ会長はクラブ推薦書に立候補届出書類を添えて、所属リジョンのリジョン・チェアパーソン(リジョン・チェアパーソンがおかれていない場合は、リジョンをゾーンと読みかえる。以下同じ。)に送達する。その期限は、9月末日迄とする。

4 クラブ推薦書等の送達を受けたリジョン・チェアパーソンは、候補者が単数の場合はその候補者を推薦し、複数の場合はリジョン内キャビネット構成員及びクラブ会長を以って構成する会議を開き、リジョン内推薦候補者1名を決定し、リジョン・チェアパーソン及びゾーン・チェアパーソン連名の推薦書に、クラブ推薦書および立候補届出書類を添えて、推薦委員会に推薦する。その期限は、10月末日迄とする。

(地区ガバナー候補者推薦委員会による答申)

第4条 推薦委員会の委員は名誉顧問、リジョン・チェアパーソンより選出し、地区ガバナーが委嘱状を交付して指名する。委員長は原則として前地区ガバナーが務める。

2 推薦委員会は、次により地区ガバナー候補者を推薦委員会委員長名を以って、地区ガバナーに答申する。その期限は、11月末日迄とする。

(1) 各リジョンから推薦を受けた候補者の数が単数の場合には、その候補者を答申する。

(2) 各リジョンから推薦を受けた候補者が複数の場合には、諸般の事情を正確に判断し、調整を諮り1名の候補者を決定して答申する。尚、表決による場合は無記名投票とし、出席者の過半数による賛否同数の場合は、委員長が決する。(地区年次大会への提案)

第5条 地区ガバナーは、推薦委員会の答申を尊重しキャビネット会議の議決を経て、国際付則第9条第6項(a)の定めるところにより年次大会に提案する。(推薦有効期間)

第6条 本規則に規定された推薦及び推薦に係わる全ての申し合わせの効力は、当該年度の終了を以って消滅する。(期限の特例)

第7条 地区ガバナーは、諸般の状況により前各号の期限を変更することが出来る。(正会員の権利の保証)

第8条 本規則は、国際会則及び複合地区会則に定める正会員の権利を排除するものではない。

付則

1 本規則は、2009年7月1日より施行する。

2 地区ガバナーまたは本規則により推薦された地区ガバナー候補者が欠けたときは、本規則に基づき改めて地区ガバナーまたは地区ガバナー候補者の推薦を行なう。

その場合、本規則第3条及び第4条の期限の定めは適用しない。

3 地区ガバナーは、ガバナー諮問委員会を通じて本規則を各クラブへ周知させる。

4 本規則は、2015年7月1日より一部改正する。

333-B地区第1および第2副地区ガバナー候補者推薦手続規則

(目 的)

第1条 本規則は、ライオンズクラブ国際協会333-B地区ガバナーを補佐する第1および第2副地区ガバナー(以下「第1または第2副地区ガバナー」という。)候補者を円満に推薦するための手続きを定めるものである。

(第1および第2副地区ガバナーの選出)

第2条 第1および第2副地区ガバナー候補者の選出は、相互理解と互譲の精神を以って選出するものとし、第1および第2副地区ガバナー候補者の推薦については、第1および第2副地区ガバナー候補者推薦委員会(以下「推薦委員会」という。)において調整し推薦する。(第1副地区ガバナーの立候補及び推薦の手続き)

第3条 第1副地区ガバナー立候補の資格は、ライオンズクラブ国際協会会則の付則(以下「国際付則」という。)第9条第6項(b)の定めるところによる。

2 立候補の意思を持つ有資格者(以下「候補者」という。)は、第1副地区ガバナー立候補届出書、立候補者経歴書(以下「立候補届出書類」という。)を所属するライオンズクラブ会長(以下「クラブ会長」という。)に提出するものとする。

その期限は、8月末日までとする。

3 立候補の届け出を受けたクラブ会長は、理事会の議決を経てクラブ例会または特別会議に諮り、クラブ推薦の可否を決定する。クラブ推薦が決定した場合、所属クラブ会長はクラブ推薦書に立候補届出書類を添えて、所属リジョンのリジョン・チェアパーソン(リジョン・チェアパーソンがおかれていない場合は、リジョンをゾーンと読みかえる。以下同じ。)に送達する。その期限は、9月末日迄とする。

4 クラブ推薦書等の送達を受けたリジョン・チェアパーソンは、候補者が単数の場合はその候補者を推薦し、複数の場合はリジョン内キャビネット構成員及びクラブ会長を以って構成する会議を開き、リジョン内推薦候補者1名を決定し、リジョン・チェアパーソン及びゾーン・チェアパーソン連名の推薦書に、クラブ推薦書および立候補届出書類を添えて推薦委員会に推薦する。その期限は、10月末日までとする。

(第1および第2副地区ガバナー候補者推薦委員会による答申)

第4条 推薦委員会の委員は、名誉顧問、リジョン・チェアパーソンより選出し、地区ガバナーが委嘱状を交付して指名する。委員長は原則として前地区ガバナーが務める。

2 推薦委員会は、次により第1および第2副地区ガバナー候補者を推薦委員会委員長名を以って、地区ガバナーに答申する。その期限は、11月末日迄とする。

(1) 各リジョンから推薦を受けた候補者の数が単数の場合には、その候補者を答申する。

(2) 各リジョンから推薦を受けた候補者が複数の場合には、諸般の事情を正確に判断し、調整を諮り1名の候補者を決定して答申する。

尚、表決による場合は無記名投票とし、出席者の過半数による賛否同数の場合は、委員長が決する。

(第2副地区ガバナーの立候補及び推薦の手続き)

第5条 第2副地区ガバナー立候補の資格は、国際付則第9条第6項(c)の定めるところによる。

2 立候補の手続きは、第3条第2項以下を準用する。

(地区年次大会への提案)

第6条 地区ガバナーは、推薦委員会の答申を尊重しキャビネット会議の議決を経て、国際付則第9条6項(b)及び(c)の定めるところにより年次大会に提案する。(推薦有効期間)

第7条 本規則に規定された推薦及び推薦に係わる全ての申し合わせの効力は、当該年度の終了を以って消滅する。(期限の特例)

第8条 地区ガバナーは、諸般の事情により前各号の期限を変更する事ができる。(正会員の権利の保証)

第9条 本規則は、国際会則及び複合地区会則に定める正会員の権利を排除するものではない。

付則

1 本規則は、2009年7月1日より施行する。

2 第1または第2副地区ガバナーもしくは本規則により推薦された第1または第2副地区ガバナー候補者が欠けたときは、本規則に基づき改めて第1または第2副地区ガバナーもしくは第1または第2副地区ガバナー候補者の推薦を行なう。その場合、本規則第3条及び第4条の期限の定めは適用しない。

3 地区ガバナーは、ガバナー諮問委員会を通じて本規則を各クラブへ周知させる。

4 本規則は、2015年7月1日より一部改正する。





ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第71回年次大会

各立候補者紹介

地区ガバナー

第一副地区ガバナー

第二副地区ガバナー

国際理事



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区ガバナー候補者

前原正義

第71回地区年次大会のご開催、誠にありがとうございます。福田智恵ガバナーは女性ならではのアイデアの基のスローガン「We Serve! 幸せ紡ぐ+ONE」、ガバナー方針の中にも+ONE 方針が盛り込まれており、特に「SDGs こどもの未来応援! ライオンズフォーラム」は、国連の「子どもの権利条約」を批准して30年目のイベントとして開催し成功裡に終了しました。又、能登災害支援の実施など数々の奉仕活動並び、クラブ間交流など、ガバナー方針の基に実施されてまいりました、ライオンズクラブ会員各位のご協力に敬意を表しますと共に、ガバナーのご尽力に心から感謝申し上げます。

この度、わたくしをガバナーとして推薦くださいましたことを、光栄に思いますとともに、責任の重大さを痛感しております。ライオンズ精神の基、平和と自由を守り、社会奉仕に精進してまいります。

次年度のガバナーズローガン

『未来へつなごう We Serve!』

これまで培ってきた奉仕活動の成果を次世代に引き継ぎ、新たな可能性を拓き地域、世代、価値観を超えた連帯を通じ、持続可能な奉仕活動を目指しましょう。

アクティビティスローガン

『One for all, All for one』一人は皆のために、皆は一人のために

ガバナー方針

1. 会員のご家族、お子様やお孫さんを家族会員に向かい入れてのライオンズ活動を行い会員増強を図る。
2. ライオンズクラブ間の連携と交流を活性化する。
3. 新規クラブ、支部クラブ、スペシャルティクラブの結成。
4. 薬物乱用防止教室の拡充、地区全域での活動を広める。
5. ライオンズ国際財団 LCIF・シェアリング交付金の有効活用の広報活動。

ミッション1.5の実現に向けても活動を行ってまいります。ミッション1.5はライオンズが地域社会の増え続けるニーズに答え、年間10億を超える人々に奉仕を届けられるよう、会員数150万人を達成する取り組みです。新会員が加わることで、変化の声をあげる人、奉仕活動を推進する人が増えライオンズの認知度も上がることになります。

地域から頼りにされ、居心地の良いライオンズクラブにしていきたいと思います。

2025-2026 年度 地区ガバナー候補者経歴書

氏 名 **L 前原 正義** (まえはら まさよし)

所 属 石橋ライオンズクラブ
生 年 月 日 昭和33年 1月 2日
現 住 所 栃木県下野市上大領30-2
同 居 家 族 前原民子(妻)、前原キヨ(義母)
職 業 株式会社 前原土建 代表取締役

【 学 歴・職 歴 】

1976年	3月	栃木県立宇都宮工業高校 卒業
1978年	4月	株式会社 増渕組 入社
1987年	4月	有限会社 前原土建 入社
1992年	4月	株式会社 前原土建 代表取締役
2009年	11月	下野市建設業協同組合理事長
2011年	6月	下野地区交通安全協会下野副支部長
2013年	4月	社会福祉法人 はくつる会 評議員
2020年	4月	栃木県建設業協会下都賀支部副支部長
2023年	4月	栃木県県南舗装協同組合理事

【 ライオンズクラブ経歴 】

2008年	8月	石橋ライオンズクラブ入会
2010年	～ 2011年度	石橋ライオンズクラブ 会計
2014年	～ 2015年度	石橋ライオンズクラブ 会長
2016年	～ 2017年度	石橋ライオンズクラブ 会計
2018年	～ 2019年度	3R-1Z ゾーン・チェアパーソン
2022年	～ 2023年度	石橋ライオンズクラブ 会計
2023年	～ 2024年度	333-B地区第二副地区ガバナー
2024年	～ 2025年度	333-B地区第一副地区ガバナー

【 ライオンズ関係受賞歴 】

国際会長感謝状	1回
複合地区議長感謝状	2回
ガバナー特別功労者アワード	2回
メルビン・ジョーンズ・フェロー	4回



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
第一副地区ガバナー候補者

中山 光明

ライオンズクラブ国際協会 333-B地区の皆様、本日は、第71回地区年次大会にご参集いただき、誠にありがとうございます。この度、1リジョンより推薦をいただき第一副地区ガバナーに立候補させていただきます1R1Z足利ライオンズクラブ所属、L中山光明です。

3月には、岩手県大船渡市の大規模火災が発生し、被災に遭われた方々に対し心よりお見舞い申し上げます。

私は、次年度第一副地区ガバナーとして、一年間、前原正義ガバナーをはじめ、多くのクラブの皆様とともに歩んでまいります。本日、こうして多くのライオンの皆様とお会いし、共にこの大会を迎えられることを大変うれしく思います。

ライオンクラブの基本理念である「We Serve」の精神のもと、私たちは地域社会に奉仕し、より良い未来のために活動を続けてまいりました。今年度も、各クラブが多様な奉仕活動を展開し、地域の皆様に貢献されることに心より感謝申し上げます。

私自身、第二副地区ガバナーとして、多くのクラブの皆様と交流を持ち、各クラブの素晴らしい活動を学ばせていただく機会を得ました。この経験を生かして、今後の地区の発展のために尽力していく所存です。

次年度に向けて、ライオンズクラブのさらなる活性化、会員の拡大、奉仕活動の充実を目指し、全ての会員の皆様と力を合わせて歩んでまいります。どうか、皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本大会の成功と、ライオンズクラブ国際協会 333-B地区のさらなる発展、そしてご参会の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

2025-2026年度 第一副地区ガバナー候補者経歴書

氏 名 **L 中山 光明** (なかやま みつあき)
所 属 足利ライオンズクラブ
生年月日 1957年12月17日
現 住 所 栃木県足利市川崎町2275-1
同居家族 中山 桂子(妻)
職 業 株式会社 サンシン 代表取締役

【 学 歴・職 歴 】

1976年	3月	栃木県立足利高等学校 卒業
1980年	3月	上武大学 卒業
1980年	4月	ナカノ薬品株式会社 入社
1998年	10月	株式会社 サンシン 代表取締役

【 ライオンズクラブ経歴 】

2007年	9月	足利ライオンズクラブ 入会
2009年	～ 2010年度	足利ライオンズクラブ 幹事
2010年	～ 2011年度	足利ライオンズクラブ 第2副会長
2011年	～ 2012年度	足利ライオンズクラブ 第1副会長
2012年	～ 2013年度	足利ライオンズクラブ 会長
2015年	～ 2016年度	333-B地区1R PR・IT・アラート・LCIF大会参加環境保全地区委員
2017年	～ 2018年度	333-B地区キャビネット会計
2018年	～ 2019年度	333-B地区 1R1Zゾーン・チェアパーソン
2019年	～ 2020年度	333-B地区 1R リジョン・チェアパーソン
2020年	～ 2021年度	足利ライオンズクラブ 会長
2021年	～ 2022年度	足利ライオンズクラブ 会長
2023年	～ 2024年度	333-B地区 1R リジョン・チェアパーソン
2024年	～ 2025年度	333-B地区第二副地区ガバナー

【 ライオンズ関係受賞歴 】

国際会長賞	1回
国際会長感謝状	3回
複合地区議長感謝状	1回
ガバナー特別功労者アワード	6回
メルビン・ジョーンズ・フェロー	13回



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
第二副地区ガバナー候補者

大橋 孝生

色とりどりの花が咲きそろそろ季節となりました。そして本日、第71回年次大会開催、心よりお喜び申し上げます。この度、2リジョンのご推薦をいただき、第二副地区ガバナーに立候補させていただきました、2R1Z 小山 FC ライオンズクラブ所属のL大橋孝生でございます。まだライオンズ5年目の若輩者でございますが、今後2年間、さらなる経験と学びを重ね、精進してまいりますので、何卒お力添えを賜りますようお願い申し上げます。また、名誉顧問、ゾーン、クラブメンバーの皆様には、多大なるご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、「333-B 地区中期5か年計画（2021-2026年度）も最終段階を迎えます。本年度、福田ガバナーの『絆』を大切にされた素晴らしいリーダーシップのもと、私自身もGATチーム（グローバル・アクションチーム）の一員としてイノベーション（革新）に積極的に向き合っていました。新しい挑戦には多くの時間と労力を要しますが、価値観を共有し、行動に移す事の大切さを改めて実感しました。

近年、社会は思いがけない困難に直面し、大きな変化を遂げています。だからこそ、今こそ、「We serve!」の精神が求められています。まずは私たちライオンズメンバー1人1人が『何をすべきか』そして『どんなクラブにしたいのか』を今一度真剣に考える事が重要です。その意識が具体的な行動となり、会員も純増に転じるきっかけにつながると信じております。

また、物事に取り組む際は、『できる・できない』ではなく、『やるか・やらないか』という意識が大切です。真剣に挑戦すれば、そこには新たな知恵が生まれ、愚痴や言い訳のない、本当の楽しさが見えてくるはずです。その信念のもと、私はこれからも邁進してまいります。

最後に次期地区ガバナー・第一副地区ガバナーと共に333-B地区の明るい未来と各クラブの発展のために全力を尽くす所存です。皆様の温かいご指導とご協力を賜りますよう、心よりお願い致します。そして、この貴重な機会をいただきましたことに深く感謝申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

2025-2026 年度 第二副地区ガバナー候補者経歴書

氏 名 **L 大橋 孝生** (おおはし たかお)

所 属 小山FCライオンズクラブ
生年月日 1977年(昭和52年) 5月17日
現 住 所 栃木県小山市萩島168-1
同居家族 直美(妻)、朋果(長女)、勇斗(次男)
職 業 株式会社 エース 代表取締役

【 学 歴・職 歴 】

1996年	3月	作新学院高等学校 卒業
1996年	4月	インテリアまつなみ 入社
2007年	1月	大橋内装 創業
2011年	6月	株式会社 エース 創業

【 ライオンズクラブ経歴 】

2020年	10月	小山FCライオンズクラブ入会(チャーターメンバー・クラブ会長)
2021年	～	2022年度 333-B地区 会員増強・EXT・維持副委員長
2021年	～	2022年度 小山FCライオンズクラブ 会長
2022年	～	2023年度 333-B地区 YCE・レオ・青少年育成副委員長
2023年	～	2024年度 333-B地区 YCE・レオ・青少年育成委員長
2024年	～	2025年度 333-B地区 GETコーディネーター/EXT・会員増強委員長

【 ライオンズ関係受賞歴 】

リーダーシップ賞	1回
国際会長感謝状	1回
ガバナー特別功労者アワード	2回
メルビン・ジョーンズ・フェロー	2回



国際理事候補者としての所信

I. フィロソフィー

- 自由でフラットな生活社会の実現
- 世界中の人々に幸せな人生を送っていただきたい。

II 重点活動項目

- Mission1.5 の達成
- ライオンズクラブ国際理事として、LCI で下記の重点項目を中心に活動していきます。

【1】 民族を超えて紛争の無い平和な世界の創造

地球上には国連が認めた日本を含めて 196 の国が存在します。

最近では、ニウエ(2015年5月15日)、南スーダン(2011年7月9日)及びクック(2011年3月25日)が承認されています。また世界には 6000 以上の言語があり、たとえばネパールのような小さな国でも、12 以上の言語が存在し、パプア・ニューギニアにいたっては 840 以上の言語があるといわれ、それぞれ異なる言語文化を持ち暮らしています。世界の国々が自らの文化や言語を大切に、民族を超え、安心して暮らせる、フラットな生活社会、戦争の無い平和な世界を創り上げたいと思います。

【2】 世界の貧困問題の解消に向けて

世界中に貧困と言われる人々は 10% 以上います。特にアフリカに多く、LCIF は長年にわたり支援をしています。貧困ラインとは、世界銀行が定めている貧困の定義では 2015 年以降、1 日当たり 1.9 ドルという数値を採用し、この数値以下で生活する層を貧困層と定義しています。1.9 ドルという数値は、購買力平価 PPP に基づき定められたもので、定期的に見直しが行われています。2017 年のデータによると、世界の 10.74% が貧困層に当てはまり、地域別にみると、サハラ以南のアフリカの国々の割合が 41.18% と、突出して高いことがわかります。

一日一杯の食事もある出来ない人々に支援をしながら、貧困を世界中から無くし、世界がフラットに生活出来る社会づくりを支援していきます。

【3】 世界の子供達が平等に学べる社会づくり

世界中に学校に行けない子供が沢山います。2015 年に持続可能な開発目標が採択され、その目標 4(SDG4) では、2030 年までの普遍的な初等・中等教育 [1] の提供が約束されました。しかし学校に通っていない子どもの人数は一向に減少していません。2018 年の統計では、学校に通っていない子ども(非就学児/不就学児)は、世界で 2 億 5,840 万人います(UIS, 2019)。非就学児が最も多い地域のサハラ以南のアフリカでは、約 3 人に 1 人(31.2%) の子どもが学校に行っていません(World Bank, 2020)。世界中の子供達が学校に通い学ぶ事が出来る社会に支援していきます。

【4】 生きる基盤づくり：世界の飲料水対策の推進

日本のように水道水が飲める国は 15 か国しかありません。日本は水道インフラが整っており、日本人にとって水道水が飲めるのは普通のことに感じています。しかし世界のほとんどの国では、水質の高い水道水が提供されているとは限りません。LCIF では飲み水の無い地域に井戸を掘って、生活水に当てる活動をしてきていますが、更に推進して人々が生きる基盤をつくります。

【5】 まとめ

基本的に日本は支援国であり、これら被支援国に LCIF を中心に支援していきます。

ライオンズのセカンドセンチュリー 次の 100 年に向けての取り組みが早くも 7 年目になりました。私が目指す国際理事期は 110 周年を迎えます。オール JAPAN ライオンズの培った絆で、世界奉仕活動のリーダーシップをとってまいります。

国際理事候補者経歴書



2025年1月1日現在

所属クラブ 334-E 地区 2R3Z 長野みすずライオンズクラブ
会員番号 856614

会員名 仁科 良三 (にしなりょうぞう)

生年月日 1949年(昭和24年)5月9日(75歳)

勤務先 株式会社 ホンダカーズしなの
役職 代表取締役
〒381-0038 長野市東和田 804-2
電話: 026-243-1112 FAX: 026-243-1417
E-mail: nishina@spak.jp

自宅 〒381-0037 長野市西和田 1-28-1
電話: 026-244-1341 FAX: 026-235-8000

入会年月日: 1979年10月 結成・チャーターメンバー

ライオン暦 45年 チャーターモナークシェブロンアワード受賞

1979年10月結成メンバー	2016-17年	クラブ2年理事
1980年4月 クラブ チャーターメンバー	2017-18年	第2副地区ガバナー
1983-84年 クラブライオンテーマー	2017年12月	小布施 LC優先指定クラブ
1993-94年 クラブ幹事		公認ガイディング・ライオン
2003-04年 クラブ2年理事	2018-19年	第1副地区ガバナー
2008-09年 クラブ第1副会長	2019-20年	地区ガバナー
2009-10年 クラブ会長	2019年	チャーターモナークシェブロンアワード
2013-14年 2R 3Z ゾーン・チェアパーソン	2020-21年	334複合地区ガバナー協議会議長
2013年12月公認ガイディング・ライオン認定	2020-21年	一般社団法人日本ライオンズ副理事長
2014年7月 長野グリーンシティLC公認ガイディング・ライオン	2021-22年	一般社団法人日本ライオンズ理事長
2014年7月 山内LC優先クラブ公認ガイディング・ライオン	2022-23年	一般社団法人日本ライオンズ前理事長
2015-16年 クラブ1年理事	2023-現在至	一般社団法人日本ライオンズ元理事長
	2024年11月14日	CID of OSEAL

最終学歴 日本大学 大学院 総合社会情報研究科 国際情報専攻 博士前期課程修了

職歴

昭和53年 株式会社 ホンダベルノ長野 代表取締役社長就任
株式会社 ホンダカーズしなの 代表取締役 現在至 東北信エリア 14店舗
株式会社 ホンダカーズ松本東 代表取締役 現在至 中南信エリア 12店舗
株式会社 ホンダカーズ長野東 代表取締役 現在至 北信エリア 4店舗
合計: 長野県内 30店舗 グループ売上 360億円
株式会社 ドリームモータースクール 代表取締役 卒業生: 年間 5,000人
学校法人 長野日本大学学園 理事長 日本大学付属 幼・小・中・高校 在校生: 2,000人

資格

昭和46年 ガソリン自動車整備士 取得 平成25年 漢方養生指導士 取得
昭和52年 中古自動車査定士 取得 漢方上級スタイリスト

表彰

令和4年10月 国土交通大臣 表彰



国際理事候補者としての所信

私は27歳のときにライオンズクラブに入会いたしました。父も熱心なライオンでしたので幼い頃からクラブ家族会などのイベントに参加しておりましたので40年以上、ライオンズ活動に携わっております。その様なこともあり、若くしてクラブ三役や地区委員長、地区幹事、複合地区役員、FDI、地区ガバナー、複合地区ガバナー協議会議長、一般社団法人日本ライオンズ理事長、GAT副エリアリーダーと責任ある役割を経験させていただきました。

その結果、私がライオンズクラブにおいて明確に一番、貢献できた分野は「新クラブ結成」と「会員拡大」だったと自負しております。

国際協会は「ミッション1.5」を最重要事項と位置付けているにも関わらず多くのクラブや会員が「新クラブ結成」は無理で「会員拡大」は難しいと思っているのが現状です。そのマインドが原因となり会員減少が下げ止まらなくなっています。

よって私が国際理事に就任することができたら、一点集中「会員拡大」に挑戦します。一点と云っても会員拡大の為に奉仕の充実など必要な事項は複数ありますので具体的に7つの事項に取り組み、ライオンズクラブ国際協会の発展に寄与したいと考えております。

- ① ライオンズクラブのPR（会員・未会員）
- ② 会則地域・複合地区・準地区の調査
- ③ 会員拡大や新クラブ結成に必要なルール作りとルールの改正
- ④ 人材育成（会員・リーダー・入会予定者・ガイディングL）
- ⑤ 新クラブ結成に向けたチームづくりと組織の整備
- ⑥ 多くのリーダーが一步踏み出せるように励まし共に行動する
- ⑦ 地域奉仕へ光をあてる（会員満足度のUP・奉仕受益者の満足度UP）

以上これまでの経験と実績、人脈を基に国際理事の責任と権限を持って力強く推進します。それにより「ミッション1.5」の成功と「新クラブ結成と会員拡大」が無理なく永続的かつスピーディーに進みます。

国際理事に選任されましたら、ライオンズクラブ国際協会のため、会員のため、奉仕受益者の為に誠心誠意全力で取り組む所存です。

会員の皆様からのご支援を頂戴し、国際理事就任へのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会
332-A 地区 5R1Z 八戸ライオンズクラブ
L 田名部 智之

ライオンズクラブ経歴書

所 属	332-A地区	5R1Z	八戸ライオンズクラブ
ふりがな	たなぶ ともゆき		
氏 名	田名部 智之		
生年月日	1975年 6月 2日 (49歳)		
会社住所	青森県八戸市石堂二丁目11番21号		
ライオン歴	<p>2002年 八戸ライオンズクラブ 入会</p> <p>2004年度 八戸ライオンズクラブ 会計</p> <p>2005年度 八戸ライオンズクラブ 幹事 八戸うみねこLC結成 332-A地区グッドスタンディング大賞 (中居会長、佐藤会計)</p> <p>2009年度 332-A地区 視聴覚言語障害者福祉委員長 (岡井DG)</p> <p>2010年度 332-A地区 会則付則委員長 兼 副幹事 (小松崎DG)</p> <p>2011年度 332-A地区 幹事 (中居DG、佐藤会計)</p> <p>2012年度 332-A地区 キャピネット合理化検討委員 (外崎DG)</p> <p>2013年度 332-A地区 キャピネット合理化検討委員 (小笠原DG)</p> <p>2015年度 八戸ライオンズクラブ 会長 (第57代) 三戸LC結成 332-A地区グッドスタンディング大賞 (安達幹事、落合会計)</p> <p>2016年度 332-A地区 指導力育成長期計画委員長 (柳本DG) 332複合地区年次大会 委員長 (柳本CC) 八戸ライオンズクラブ 一年理事 (夢キックオフ基金実行委員長)</p> <p>2017年度 八戸ライオンズクラブ 二年理事 (会員拡大委員長)</p> <p>2018年度 国際協会 講師育成研究会修了 FDI取得 (中国上海2018)</p> <p>2019年度 332-A地区 第二副地区ガバナー・LCIFキャピネットコーディネーター、 332複合地区GLT副コーディネーター、上級ライオンズリーダーシップ研究会ALLI修了 (名古屋)</p> <p>2020年度 332-A地区 第一副地区ガバナー、332複合地区GMT副コーディネーター</p> <p>2021年度 332-A地区 ガバナー・GATファシリテーター、332複合地区ガバナー協議会副議長</p> <p>2022年度 332-A地区 前ガバナー・名誉顧問会議議長、332複合地区ガバナー協議会議長、 一般社団法人 日本ライオンズ 副理事長 (国際大会・LQ薬物乱用防止 副委員長)</p> <p>2023年度 332複合地区ガバナー協議会前議長、332-A地区常任名誉顧問、PDG 一般社団法人 日本ライオンズ 理事長、IDCエンドース (MD332・D332-A)</p> <p>2024年度 日本GAT副エリアリーダー、一般社団法人 日本ライオンズ 前理事長、PCC (一社) 日本ライオンズID資格審査委員会IDC承認</p>		
アワード	<p>地区アワード ガバナー功労賞</p> <p>100周年エクステンションアワード メンバースhipキー賞 (BuilderKey10)</p> <p>地区アワード ガバナー特別功労賞</p> <p>国際会長アワード リーダシップメダル (3回)</p> <p>LCIF理事長アワード (2回)</p> <p>国際会長アワード Extension 6</p> <p>国際会長アワード Extension Champion</p> <p>メルビンジョーンズフェロー (55回) → ダブルメジャーギフト宣言 (2022年度) → メジャーギフト宣言 (2023年度)</p>		
学 歴	日本大学 農獣医学部 拓殖学科 (平成10年3月卒業)		
現在勤務している 法人団体などの内容 商号・本店・資金等	<p>商 号： 株式会社 田名部組 (総合建設業)</p> <p>役 職： 代表取締役CEO</p> <p>資 金： 資本金：5千万円 グループ連結売上高：140億円 従業員数：400名</p>		
職 歴	<p>株式会社 田名部ホールディングス 代表取締役 CEO</p> <p>株式会社 ジェイホーム 代表取締役 CEO</p> <p>特定非営利活動法人 フォルツァ 理 事 長</p> <p>一般社団法人 全国高等学校PTA連合会 会 長</p> <p>八戸工業大学第一高等学校PTA 会 長</p> <p>青森県倫理法人会 副 会 長</p> <p>八戸商工会議所2号議員・建設部会 副 部 会 長</p>		





**ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第71回年次大会**

会 計 報 告

2023-2024年度 決算報告

2024-2025年度 中間会計報告

2023-2024年度 決算報告書

一般会計の部

(2023年7月1日-2024年6月30日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
前期繰越金	5,029,830	5,029,830	100.0%	0	
地区費	10,736,880	10,660,450	99.3%	-76,430	980円×12ヶ月×913名
地区支部・家族会費	1,525,440	1,883,160	123.5%	357,720	480円×12ヶ月×94名 500円×12ヶ月×164名
国際本部還付金	80,000	52,984	66.2%	-27,016	
雑収入	0	333,816	0.0%	333,816	
その他の会費	1,350,000	2,274,500	168.5%	924,500	次期役員研修会・植樹 ライオンズフォーラム等
合計	18,722,150	20,234,740	108.1%	1,512,590	

〔支出の部〕

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
ガバナー費	500,000	730,400	146.1%	-230,400	ガバナー協議会・国際会長他
会議費	1,200,000	1,488,574	124.0%	-288,574	CAB会議他
旅費交通費	200,000	892,347	446.2%	-692,347	
贈呈費	1,500,000	1,372,627	91.5%	127,373	ガバナーピン・ネーム・ネクタイ等
PR費	600,000	609,600	101.6%	-9,600	地区ニュース・HP
委員会費	1,500,000	1,376,913	91.8%	123,087	
人件費	4,300,000	3,735,330	86.9%	564,670	事務員3名
通信費	700,000	426,684	61.0%	273,316	
印刷費	1,000,000	966,374	96.6%	33,626	
賃借費	1,200,000	1,200,000	100.0%	0	家賃月100,000円
事務所費	500,000	544,959	109.0%	-44,959	
慶弔費	400,000	417,270	104.3%	-17,270	
什器備品費	100,000	105,380	105.4%	-5,380	
備品リース費	300,000	42,873	14.3%	257,127	
交際接待費	200,000	150,000	75.0%	50,000	
厚生費	350,000	277,286	79.2%	72,714	
分担費	0	0	0.0%	0	日本ライオンズ
エクステンション助成費	500,000	550,000	110.0%	-50,000	
雑費	100,000	67,760	67.8%	32,240	
寄付金	0	267,556	0.0%	-267,556	フードドライブ・レモネードスタンド 寄付
予備費	3,572,150	0	0.0%	3,572,150	
合計	18,722,150	15,221,933	81.3%	3,500,217	

収入金額 20,234,740

支出金額 15,221,933

差引繰越金 5,012,807

2023-2024年度 決算報告書

年次大会会計の部

(2023年7月1日-2024年6月30日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
前期繰越金	943,027	943,027	100.0%	0	
地区大会費	2,191,200	1,771,080	80.8%	-420,120	200円×12ヶ月×913名
地区支部・家族会費	309,600	300,000	96.9%	-9,600	100円×12ヶ月×258名
大会登録費	2,500,000	2,970,000	118.8%	470,000	5,000円×500名
前夜祭登録費	2,500,000	2,190,000	87.6%	-310,000	10,000円×250名
宿泊登録費	0	0	0.0%	0	招待者他
雑収入	0	18	0.0%	18	利子等
協力金	1,000,000	250,000	25.0%	-750,000	寄付金協賛金
ゴルフ大会登録費	400,000	303,000	75.8%	-97,000	
合計	9,843,827	8,727,125	88.7%	-1,116,702	

〔支出の部〕

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
人件費	0	0	0.0%	0	
事務所費	50,000	0	0.0%	50,000	
印刷費	800,000	796,950	99.6%	3,050	パンフレット・記念誌
会場費	250,000	177,890	71.2%	72,110	
通信費	50,000	0	0.0%	50,000	
会議費	150,000	310,828	207.2%	-160,828	
広告記録費	150,000	155,500	103.7%	-5,500	ビデオ撮影
アワード費	800,000	596,730	74.6%	203,270	
総務費	30,000	13,522	45.1%	16,478	
式典費	900,000	1,288,398	143.2%	-388,398	
記念品費	600,000	420,000	70.0%	180,000	
食費	500,000	510,124	102.0%	-10,124	弁当・飲み物他
前夜祭費	2,400,000	1,880,475	78.4%	519,525	
宿泊費	50,000	32,100	64.2%	17,900	来賓他
消耗品費	100,000	0	0.0%	100,000	
旅費	30,000	2,700	9.0%	27,300	
雑費	30,000	54,450	181.5%	-24,450	
記念事業費	2,000,000	650,000	32.5%	1,350,000	
ゴルフ大会費	300,000	298,000	99.3%	2,000	
予備費	653,827	0	0.0%	653,827	
合計	9,843,827	7,187,667	73.0%	2,656,160	

収入金額 8,727,125

支出金額 7,187,667

差引繰越金 1,539,458

2023-2024年度 決算報告書
青少年健全育成・YCE・レオ会計の部

(2023年7月1日 - 2024年6月30日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要	
前期繰越	3,935,968	3,935,968	100.0%	0		
基本収入	1,354,600	1,354,600	100.0%	0	1,300円×913名 650円×258名	
レオ	レオ研修参加費	0	6,000	0.0%	6,000	
	レオ年次大会登録費	0	6,000	0.0%	6,000	
	レオ地区費	0	0	0.0%	0	
	小計	0	12,000	0.0%	12,000	
YCE	オリエンテーション会費	0	0	0.0%	0	
	YCE報告会	0	0	0.0%	0	
	YCE交流会	0	17,500	0.0%	17,500	
	小計	0	17,500	0.0%	17,500	
薬物乱用防止認定講師受講料	250,000	227,100	90.8%	-22,900		
雑収入	0	38	0.0%	38		
合計	5,540,568	5,547,206	100.1%	6,638		

[支出の部]

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要	
青少年健全育成	講習会費	10,000	0	0.0%	10,000	
	会場費	90,000	0	0.0%	90,000	
	資料費	10,000	0	0.0%	10,000	
	通信費	10,000	0	0.0%	10,000	
	助成金	10,000	0	0.0%	10,000	県薬物乱用防止助成
	ライオンズクエスト受講費	70,000	0	0.0%	70,000	
	講師費	40,000	0	0.0%	40,000	
	薬物乱用防止活動費	30,000	0	0.0%	30,000	
	青少年健全育成活動費	10,000	0	0.0%	10,000	
	環境保全支援金	10,000	0	0.0%	10,000	
	認定講師証	200,000	240,073	120.0%	-40,073	
	分担金	500,000	0	0.0%	500,000	クエスト助成金他
	雑費・予備費	0	2,035	0.0%	-2,035	
	小計	990,000	242,108	24.5%	747,892	
レオクラブ関係	クラブ三役会	0	0	0.0%	0	
	地区役員会	0	0	0.0%	0	
	レオ研修会	30,000	15,000	50.0%	15,000	
	レオ年次大会	50,000	9,000	18.0%	41,000	
	レオ役員研修会交通費	30,000	0	0.0%	30,000	
	旅費交通費	200,000	96,260	48.1%	103,740	複合地区レオ年次大会バス代
	雑費・予備費	0	2,475	0.0%	-2,475	
	小計	310,000	122,735	39.6%	187,265	
YCE関係	YCEオリエンテーション	30,000	0	0.0%	30,000	
	YCE帰国報告会	10,000	0	0.0%	10,000	
	成田送迎費	120,000	53,240	44.4%	66,760	2022-2023年度 派遣・受入中止
	YCE生研修会	0	60,005	0.0%	-60,005	YCE生ベスト
	資料費	10,000	0	0.0%	10,000	
	YCE交流会	30,000	55,900	186.3%	-25,900	ウェルカムレセプション
	YCE助成金	500,000	350,000	70.0%	150,000	派遣5万・受入10万
	交通費	200,000	28,180	14.1%	171,820	
	雑費・予備費	0	2,805	0.0%	-2,805	
小計	900,000	550,130	61.1%	349,870		
予備費	3,340,568	0	0.0%	3,340,568		
合計	5,540,568	914,973	16.5%	4,625,595		

収入金額 5,547,206
 支出金額 914,973
 差引繰越金 4,632,233

2023-2024年度 決算報告書

社会福祉等助成金会計の部

(2023年7月1日-2024年6月30日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
前期繰越金	322,384	322,384	100.0%	0	
協力金	1,042,000	1,042,000	100.0%	0	1,000円×913名 500円×258名
雑収入	0	5	0.0%	5	利子等
合計	1,364,384	1,364,389	100.0%	5	

[支出の部]

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
助成金	1,000,000	1,000,000	100.0%	0	社会福祉等助成金
雑費	0	275	0.0%	-275	
予備費	364,384	0	0.0%	364,384	
合計	1,364,384	1,000,275	73.3%	364,109	

収入金額 1,364,389

支出金額 1,000,275

差引繰越金 364,114

緊急援助資金会計の部

(2023年7月1日-2024年6月30日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
前期繰越金	10,022,701	10,022,701	100.0%	0	
協力金	1,042,000	1,042,000	100.0%	0	1,000円×913名 500円×258名
支援金	0	2,239,468	0.0%	2,239,468	能登半島地震(46クラブ)
雑収入	0	90	0.0%	90	利子等
合計	11,064,701	13,304,259	120.2%	2,239,558	

[支出の部]

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
災害義援金	1,000,000	4,993,568	499.4%	-3,993,568	モロコシ大地震・ハワイ山火事 能登半島地震・台湾地震支援
分担金	0	0	0.0%	0	
雑費	0	2,090	0.0%	-2,090	
予備費	10,064,701	0	0.0%	10,064,701	
合計	11,064,701	4,995,658	45.1%	6,069,043	

収入金額 13,304,259

支出金額 4,995,658

差引繰越金 8,308,601

ライオンズクエスト会計の部

(2023年7月1日-2024年6月30日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
前期繰越金	494,549	494,549	100.0%	0	
雑収入	0	4	0.0%	4	利子等
合計	494,549	494,553	0.0%	4	

[支出の部]

科目	予算	決算	比率%	増減	摘要
予備費	494,549	0	0.0%	494,549	
合計	494,549	0	0.0%	494,549	

収入金額 494,553

支出金額 0

差引繰越金 494,553

2023-2024年度 貸借対照表

(2024年6月30日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金(一般会計)	4,512,807	一般会計	5,012,807
仮払金(次期CAB)	500,000		
小 計	5,012,807	小 計	5,012,807
普通預金(年次大会)	1,539,458	年次大会	1,539,458
小 計	1,539,458	小 計	1,539,458
普通預金(青少年育成)	4,632,233	青少年育成	4,632,233
小 計	4,632,233	小 計	4,632,233
普通預金(社会福祉等助成金)	364,114	社会福祉等助成金	364,114
小 計	364,114	小 計	364,114
普通預金(緊急援助資金)	8,308,601	緊急援助資金	8,308,601
小 計	8,308,601	小 計	8,308,601
普通預金(ライオンズクエスト)	494,553	ライオンズクエスト	494,553
小 計	494,553	小 計	494,553
合 計	20,351,766	合 計	20,351,766

上記の通り、2023年7月1日より2024年6月30日までの収支会計報告をいたします。

2024年 7月 9日

地区ガバナー 後藤 一男 

キャビネット幹事 堀江 清貴 

キャビネット会計 中山 斉 

2024年 7月 9日 監査の結果、適正であることを認めます。

会計監査委員 松本 邦男 

会計監査委員 小林 太一 

2024-2025年度 中間会計報告書

一般会計の部

(2024年7月1日 - 2024年12月31日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科目	予算	実績	比率%	増減	摘要
前期繰越金	5,012,807	5,012,807	100.0%	0	
地区費	10,464,000	5,232,000	50.0%	-5,232,000	1000円×12ヶ月×872名
地区支部・家族・学生会費	1,500,000	750,000	50.0%	-750,000	500円×12ヶ月×250名
国際本部還付金	80,000	85,753	107.2%	5,753	
雑収入	0	107,997	0.0%	107,997	
その他の会費	2,100,000	2,434,400	115.9%	334,400	次期役員研修会・植樹・セミナー その他
LCIF交付金	0	2,310,720	0.0%	2,310,720	返金予定額84,546円を含む
合計	19,156,807	15,933,677	83.2%	-3,223,130	

〔支出の部〕

科目	予算	実績	比率%	予算残高	摘要
ガバナー費	500,000	344,042	68.8%	155,958	ガバナー協議会・国際会長他
会議費	1,600,000	1,242,077	77.6%	357,923	CAB会議他
旅費交通費	900,000	717,713	79.7%	182,287	
贈呈費	1,400,000	1,442,668	103.0%	-42,668	ガバナー・ガバナーピン・ネーム等
PR費	1,000,000	250,860	25.1%	749,140	地区ニュース・HP
委員会費	2,000,000	1,314,080	65.7%	685,920	
人件費	4,300,000	1,851,793	43.1%	2,448,207	事務員3名
通信費	500,000	268,559	53.7%	231,441	
印刷費	1,000,000	935,660	93.6%	64,340	
賃借費	1,200,000	500,000	41.7%	700,000	家賃月100,000円
事務所費	550,000	156,460	28.4%	393,540	
慶弔費	400,000	347,860	87.0%	52,140	
什器備品費	100,000	15,840	15.8%	84,160	
備品リース費	50,000	0	0.0%	50,000	
交際接待費	200,000	26,000	13.0%	174,000	
厚生費	350,000	165,342	47.2%	184,658	
エクステンション助成費	500,000	398,198	79.6%	101,802	クラブ30万円・支部5万円
(公財)日本ライオンズ	50,000	0	0.0%	50,000	
雑費	100,000	72,320	72.3%	27,680	
LCIF交付金事業	0	2,149,174	0.0%	-2,149,174	LCIF交付金事業(2件)
予備費	2,456,807	0	0.0%	2,456,807	
合計	19,156,807	12,198,646	63.7%	6,958,161	

収入金額 15,933,677

支出金額 12,198,646

差引繰越金 3,735,031

2024-2025年度 中間会計報告書
年次大会会計の部(補正後)
 (2024年7月1日-2024年12月31日)

[収入の部]

(単位:円)

科 目	当初予算	補正後予算	実 績	比率%	増 減	摘 要
前期繰越金	1,539,458	1,539,458	1,539,458	100.0%	0	
地区大会費	2,092,800	2,092,800	1,046,400	50.0%	-1,046,400	200円×12ヶ月×872名
地区支部・家族・学生会費	300,000	300,000	150,000	50.0%	-150,000	100円×12ヶ月×250名
大会登録費	2,500,000	2,000,000	0	0.0%	-2,000,000	5,000円×500名→400名
後夜祭登録費	2,500,000	2,280,000	0	0.0%	-2,280,000	10,000円×250名→12000*190名
宿泊登録費	0	0	0	0.0%	0	招待者他
雑収入	0	0	164	0.0%	164	利子等
協力金	200,000	200,000	0	0.0%	-200,000	寄付金協賛金(チャリティ・レイ販売)
ゴルフ大会登録費	400,000	480,000	0	0.0%	-480,000	4000*120
合 計	9,532,258	8,892,258	2,736,022	30.8%	-6,156,236	

[支出の部]

科 目	当初予算	補正後予算	実 績	比率%	予算残高	摘 要
人件費	0	0	0	0.0%	0	
事務所費	0	0	0	0.0%	0	
印刷費	800,000	800,000	0	0.0%	800,000	パンフレット・記念誌
会場費	600,000	600,000	300,300	50.1%	299,700	
通信費	10,000	10,000	0	0.0%	10,000	
会議費	150,000	150,000	0	0.0%	150,000	
広告・記録費	200,000	200,000	0	0.0%	200,000	ビデオ撮影・映像制作費等
アワード費	800,000	700,000	0	0.0%	700,000	
総務費	30,000	30,000	0	0.0%	30,000	
式典費	900,000	900,000	0	0.0%	900,000	生花、花束、ガバナーキー、看板製作費、レイ制作、他
記念品費	500,000	500,000	0	0.0%	500,000	バッグ他(@1250*400)
食費	500,000	500,000	0	0.0%	500,000	弁当他@1200*400+演奏者
後夜祭費	2,400,000	2,200,000	0	0.0%	2,200,000	食事@8000*190+10万、アトラクション58万
宿泊費	0	0	0	0.0%	0	来賓他
消耗品費	0	0	0	0.0%	0	
旅費	5,000	5,000	0	0.0%	5,000	
雑費	60,000	30,000	550	1.8%	29,450	
記念事業費	1,500,000	1,200,000	0	0.0%	1,200,000	
ゴルフ大会費	300,000	300,000	0	0.0%	300,000	ゴルフ景品等
予備費	777,258	767,258	0	0.0%	767,258	
合 計	9,532,258	8,892,258	300,850	3.4%	8,591,408	

収入金額 2,736,022
支出金額 300,850
差引繰越金 2,435,172

2024-2025年度 中間会計報告書
青少年健全育成・YCE・レオ会計の部
 (2024年7月1日 - 2024年12月31日)

[収入の部]

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	比率%	増 減	摘 要	
前 期 繰 越	4,632,233	4,632,233	100.0%	0		
基 本 収 入	1,296,100	1,296,100	100.0%	0	1,300円 × 872名 650円 × 250名	
レオ	レオ研修参加費	10,000	4,000	40.0%	-6,000	
	レオ年次大会登録費	10,000	0	0.0%	-10,000	
	小 計	20,000	4,000	20.0%	-16,000	
YCE	YCE 交流会	20,000	5,000	25.0%	-15,000	
	小 計	20,000	5,000	25.0%	-15,000	
薬物乱用防止認定講師受講料	250,000	246,300	98.5%	-3,700		
雑 収 入	0	315	0.0%	315		
合 計	6,218,333	6,183,948	99.4%	-34,385		

[支出の部]

科 目	予 算	実 績	比率%	予算残高	摘 要	
青 少 年 健 全 育 成	講 習 会 費	10,000	0	0.0%	10,000	
	会 場 費	90,000	0	0.0%	90,000	
	資 料 費	10,000	0	0.0%	10,000	
	通 信 費	10,000	0	0.0%	10,000	
	助 成 金	10,000	0	0.0%	10,000	県薬物乱用防止助成
	ライオンズクエスト受講費	70,000	0	0.0%	70,000	
	講 師 費	40,000	0	0.0%	40,000	
	薬物乱用防止活動費	30,000	0	0.0%	30,000	
	青少年健全育成活動費	10,000	0	0.0%	10,000	
	環 境 保 全 支 援 金	10,000	0	0.0%	10,000	
	認 定 講 師 証	250,000	257,091	102.8%	-7,091	
	分 担 金	500,000	0	0.0%	500,000	クエスト助成金他
	雑 費 ・ 予 備 費	80,000	1,760	2.2%	78,240	
小 計	1,120,000	258,851	23.1%	861,149		
レオ ク ラ ブ 関 係	レオ研修会	30,000	13,000	43.3%	17,000	
	レオ年次大会	50,000	0	0.0%	50,000	
	レオ役員研修会交通費	30,000	0	0.0%	30,000	
	旅 費 交 通 費	200,000	0	0.0%	200,000	
	雑 費 ・ 予 備 費	0	550	0.0%	-550	
	小 計	310,000	13,550	4.4%	296,450	
Y C E 関 係	YCEオリエンテーション	40,000	0	0.0%	40,000	
	成 田 送 迎 費	120,000	34,985	29.2%	85,015	派遣・受入
	YCE 生 研 修 会	100,000	0	0.0%	100,000	
	資 料 費	10,000	0	0.0%	10,000	
	YCE 交 流 会	60,000	79,960	133.3%	-19,960	ウェルカムレセプション・サマーキャンプ
	YCE 助 成 金	500,000	0	0.0%	500,000	派遣5万・受入10万
	交 通 費	200,000	99,780	49.9%	100,220	
	雑 費 ・ 予 備 費	0	1,650	0.0%	-1,650	
小 計	1,030,000	216,375	21.0%	813,625		
予 備 費	3,758,333	305,650	8.1%	3,452,683	こどもの未来応援！ライオンズフォーラム	
合 計	6,218,333	794,426	12.8%	5,423,907		

収入金額 6,183,948
 支出金額 794,426
 差引繰越金 5,389,522

2024-2025年度 中間会計報告書

社会福祉等助成金会計の部

(2024年7月1日-2024年12月31日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	実績	比率%	増減	摘要
前期繰越金	364,114	364,114	100.0%	0	
協力金	997,000	997,000	100.0%	0	1,000円×872名 500円×250名
雑収入	0	22	0.0%	22	利子等
合計	1,361,114	1,361,136	100.0%	22	

[支出の部]

科目	予算	実績	比率%	予算残高	摘要
助成金	997,000	900,000	90.3%	97,000	社会福祉等助成金
雑費	0	770	0.0%	-770	
予備費	364,114	0	0.0%	364,114	
合計	1,361,114	900,770	66.2%	460,344	

収入金額 1,361,136

支出金額 900,770

差引繰越金 460,366

緊急援助資金会計の部

(2024年7月1日-2024年12月31日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	実績	比率%	増減	摘要
前期繰越金	8,308,601	8,308,601	100.0%	0	
協力金	997,000	997,000	100.0%	0	1,000円×872名 500円×250名
支援金	0	1,338,000	0.0%	1,338,000	能登半島豪雨災害(1人2000円)
雑収入	0	598	0.0%	598	利子等
合計	9,305,601	10,644,199	114.4%	1,338,598	

[支出の部]

科目	予算	実績	比率%	予算残高	摘要
災害義援金	1,000,000	1,824,000	182.4%	-824,000	能登半島豪雨災害LCIFへ
分担金	0	0	0.0%	0	
雑費	0	1,100	0.0%	-1,100	
予備費	8,305,601	0	0.0%	8,305,601	
合計	9,305,601	1,825,100	19.6%	7,480,501	

収入金額 10,644,199

支出金額 1,825,100

差引繰越金 8,819,099

ライオンズクエスト会計の部

(2024年7月1日-2024年12月31日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算	実績	比率%	増減	摘要
前期繰越金	494,553	494,553	100.0%	0	
雑収入	0	33	0.0%	33	利子等
合計	494,553	494,586	0.0%	33	

[支出の部]

科目	予算	実績	比率%	予算残高	摘要
	0	0	0.0%	0	
予備費	494,553	0	0.0%	494,553	
合計	494,553	0	0.0%	494,553	

収入金額 494,586

支出金額 0

差引繰越金 494,586

2024-2025年度 貸借対照表

(2024年12月31日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金(一般会計)	3,735,031	一般会計	3,735,031
小 計	3,735,031	小 計	3,735,031
普通預金(年次大会)	2,435,172	年次大会	2,435,172
小 計	2,435,172	小 計	2,435,172
普通預金(青少年育成)	5,389,522	青少年育成	5,389,522
小 計	5,389,522	小 計	5,389,522
普通預金(社会福祉等助成金)	460,366	社会福祉等助成金	460,366
小 計	460,366	小 計	460,366
普通預金(緊急援助資金)	8,819,099	緊急援助資金	8,819,099
小 計	8,819,099	小 計	8,819,099
普通預金(ライオンズクエスト)	494,586	ライオンズクエスト	494,586
小 計	494,586	小 計	494,586
合 計	21,333,776	合 計	21,333,776

上記の通り、2024年7月1日より2024年12月31日までの収支会計報告をいたします。

2025年 2月 5日

地区ガバナー 福田 智恵 (印)

キャビネット幹事 関 喜一 (印)

キャビネット会計 鵜山 明 (印)

2025年 2月 14日 監査の結果、適正であることを認めます。

会計監査委員 中山 育 (印)

会計監査委員 高瀬 重嗣 (印)



ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第71回年次大会

アワード一覧

2024-2025年度 国際アワード

国際会長賞

GSTコーディネーター
奉仕委員長

渡 邊 勇 人 黒磯LC

リーダーシップ賞

GMTコーディネーター
会員増強・会員維持委員長
クラブ幹事

谷中田 悟 栃木うづまLC
小 平 光 志 宇都宮中央LC

国際会長感謝状

第一副地区ガバナー

前 原 正 義 石橋LC

第二副地区ガバナー

中 山 光 明 足利LC

GETコーディネーター
EXT・会員増強委員長

大 橋 孝 生 小山FCLC

GLTコーディネーター
長期計画・指導力育成委員長

村 上 正 明 今市LC

FWTコーディネーター
家族・女性会員増強委員長

山 中 みゆき 真岡LC

LCIF委員長

海老原 淳 宇都宮友愛LC

マーケティング・PR・IT・会則委員長

北 條 浩 之 宇都宮中央LC

国際大会参加・環境保全・アラート委員長

鈴 木 國 勝 宇都宮東LC

YCE・レオ・青少年育成委員長

佐 藤 公 彦 宇都宮ひかりLC

ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長

牧 野 昌 敏 宇都宮西LC

LCIF理事長感謝状

地区ガバナー	福田 智 恵	宇都宮中央LC (1,000ドル献金 3口)
4R1Z	宇都宮中央LC	
4R1Z	宇都宮友愛LC	

企業寄付スポンサー感謝状

三 枝 久 夫	佐野西LC	鵜 山 明	宇都宮中央LC
河 野 慶 太	下野LC	関 喜 一	宇都宮中央LC
長 谷 川 隆	栃木LC	埴 尚 恵 (2社)	宇都宮中央LC
塚 田 幸 市	栃木LC	石 井 信 行	宇都宮中央LC
石 川 岩 一	藤岡LC	手 塚 義 法	宇都宮中央LC
後 藤 一 男	栃木うづまLC	小 倉 美 保	宇都宮西LC
大 阿 久 九 二 男	栃木セントラルLC	今 泉 万 里	宇都宮西LC
水 沼 孝 夫	真岡LC	薄 井 寿 男	宇都宮友愛LC
佐 藤 昭 彦	真岡LC	市 川 大 士	宇都宮友愛LC
古 山 武 史 (2社)	宇都宮中央LC		

100 / 100クラブ

4R2Z	黒 磯 L C
4R2Z	大 田 原 L C

複合地区アワード

複合地区議長感謝状

複合地区マーケティング・PR・IT委員長	水 沼 孝 夫	真岡LC
複合地区奉仕委員長	後 藤 一 男	栃木うづまLC
複合地区環境保全・アラート委員長	蓼 沼 一 弘	葛生LC
複合地区GMT委員	前 原 正 義	石橋LC
複合地区GLT委員	中 山 光 明	足利LC
複合地区監査委員	大阿久 九二男	栃木セントラルLC
ガバナー協議会事務局管理委員	関 喜 一	宇都宮中央LC
ライオン誌日本語版委員	三 枝 久 夫	佐野西LC
一般社団法人日本ライオンズ監事	石 橋 貞	足利西LC
1R1Z ゾーン・チェアパーソン	大美賀 優	足利中央LC
1R2Z ゾーン・チェアパーソン	田 村 桂 介	佐野西LC
2R1Z ゾーン・チェアパーソン	比留間 国 良	小山東LC
2R2Z ゾーン・チェアパーソン	加 藤 陽一郎	栃木LC
3R1Z ゾーン・チェアパーソン	佐 藤 恒 一	壬生LC
3R2Z ゾーン・チェアパーソン	笹 沼 昭 司	氏家LC
4R1Z ゾーン・チェアパーソン	伊 東 一 秀	宇都宮西LC
4R2Z ゾーン・チェアパーソン	菊 池 昭 二	西那須野LC

複合地区議長・GSTコーディネーター感謝状

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード

4R2Z

黒 磯 L C

地区年次大会アワード ガバナー特別功労者アワード

個人賞

◆ 会員増強賞

宇都宮LC	星本英里 7名	黒磯LC	大島千宗 4名
宇都宮中央LC	福田智恵 7名	宇都宮北LC	大野里美 3名

◆ 事業推進功労賞

第一副地区ガバナー	前原正義	石橋LC
第二副地区ガバナー	中山光明	足利LC
キャビネット幹事	関喜一	宇都宮中央LC
キャビネット会計	鵜山明	宇都宮中央LC
GETコーディネーター	大橋孝生	小山FCLC
GLTコーディネーター	村上正明	今市LC
GMTコーディネーター	谷中田悟	栃木うづまLC
GSTコーディネーター	渡邊勇人	黒磯LC
FWTコーディネーター	山中みゆき	真岡LC
LCIF委員長	海老原淳	宇都宮友愛LC
マーケティング・PR・IT・会則委員長	北條浩之	宇都宮中央LC
国際大会参加・環境保全・アラート委員長	鈴木國勝	宇都宮東LC
YCE・レオ・青少年育成委員長	佐藤公彦	宇都宮ひかりLC
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長	牧野昌敏	宇都宮西LC
キャビネット副幹事	小林達夫	今市LC
キャビネット副幹事	見目久野里	宇都宮ひかりLC
キャビネット副幹事	松本政則	大平LC
キャビネット副幹事	大垣典昭	石橋LC
キャビネット副幹事	堀江清貴	栃木うづまLC

◆ クラブEXT特別賞

芳賀益子LC結成

GETコーディネーター

大橋孝生 小山FCLC

◆ クラブ支部EXT特別賞

宇都宮パフォーマンス育成支部結成

地区ガバナー

福田智恵 宇都宮中央LC

◆ LCIF推進功労賞

LCIF委員長

海老原 淳 宇都宮友愛LC

第一副地区ガバナー

前原正義 石橋LC

クラブ会長

長谷川 隆 栃木LC

クラブ幹事

小平光志 宇都宮中央LC

◆ ベストゾーン・チェアパーソン賞

4R1Z ゾーン・チェアパーソン

伊東一秀 宇都宮西LC

4R2Z ゾーン・チェアパーソン

菊池昭二 西那須野LC

ク ラ ブ 賞

◆ 最優秀賞

1R2Z	田沼LC	3R2Z	真岡LC
2R1Z	小山FCLC	4R1Z	宇都宮中央LC

◆ 優秀賞

1R2Z	葛生LC	3R1Z	石橋LC
2R2Z	栃木LC	4R1Z	今市LC

◆ 会員増強優秀賞

【金賞】

3R1Z	宇都宮LC	4R2Z	黒磯LC
4R1Z	宇都宮中央LC		

【銀賞】

該当クラブなし

【銅賞】

1R1Z	足利中央LC	4R1Z	宇都宮西LC
1R2Z	岩舟LC	4R2Z	西那須野LC
2R2Z	大平LC		

◆ 支部・家族会員増強優秀賞

【金賞】

該当クラブなし

【銀賞】

1R2Z	田沼LC
------	------

【銅賞】

4R1Z	宇都宮中央LC
------	---------

◆ 会員維持優秀賞

1R1Z	足利中央LC	3R1Z	石橋LC
1R2Z	佐野LC	3R2Z	氏家LC
1R2Z	葛生LC	3R2Z	宇都宮河内LC
1R2Z	岩舟LC	4R1Z	日光LC
2R1Z	小山城南LC	4R1Z	宇都宮西LC
2R2Z	大平LC	4R2Z	那須野ヶ原LC
2R2Z	とちぎ蔵の街LC		

◆ 女性会員増強優秀賞

1R1Z	足利中央LC	4R1Z	宇都宮中央LC
2R2Z	大平LC	4R1Z	今市LC
2R2Z	とちぎ蔵の街LC	4R1Z	宇都宮西LC
3R1Z	宇都宮LC	4R2Z	大田原LC

◆ Loin Portal報告優秀賞

2R1Z	小山FCLC	2R2Z	大平LC
2R2Z	栃木LC	2R2Z	とちぎ蔵の街LC

◆ 薬物乱用防止活動優秀賞

2R2Z	栃木うづまLC	4R2Z	大田原LC
4R1Z	宇都宮中央LC	4R2Z	西那須野LC

◆ 青少年育成活動優秀賞

2R1Z	下野LC	4R2Z	大田原LC
3R2Z	真岡LC		

◆ YCE活動優秀賞

2R1Z	小山城南LC	2R1Z	小山FCLC
------	--------	------	--------

◆ レオクラブ活動優秀賞

4R1Z	宇都宮中央LC		
------	---------	--	--

◆ 環境保全活動優秀賞

1R2Z	葛生LC	2R2Z	栃木セントラルLC
2R2Z	藤岡LC	4R1Z	宇都宮中央LC

◆ 献眼献血活動優秀賞

(献眼活動)

1R1Z	足利LC	2R1Z	下野LC
------	------	------	------

(献血活動)

1R2Z	佐野中央LC		
------	--------	--	--



◆ マーケティング・PR・SNS・クラブ会報優秀賞

1R2Z 葛生LC

◆ 小児がん支援活動優秀賞

(ヘッドネーション活動)

4R1Z 宇都宮中央LC

(レモネードスタンド活動)

1R2Z 佐野西LC

◆ +ONEアクティビティ活動優秀賞

2R1Z 小山西LC 2R2Z 藤岡LC

LCIF協力アワード

ダイヤモンド賞(\$ 1000献金 5口以上)

2R1Z	下野LC	3R1Z	石橋LC
2R2Z	栃木LC	4R1Z	宇都宮中央LC
2R2Z	栃木うづまLC	4R1Z	今市LC

金賞(\$ 1000献金 3口以上)

1R1Z	足利LC	4R1Z	宇都宮友愛LC
2R1Z	小山東LC	4R2Z	西那須野LC
2R2Z	栃木セントラルLC		

銀賞(\$ 1000献金 1口以上)

1R1Z	足利西LC	2R2Z	大平LC
1R2Z	佐野LC	3R2Z	宇都宮北LC
1R2Z	田沼LC	3R2Z	真岡LC
1R2Z	葛生LC	3R2Z	宇都宮マロニエLC
1R2Z	佐野西LC	4R1Z	日光LC
1R2Z	佐野中央LC	4R1Z	宇都宮西LC
1R2Z	岩舟LC	4R1Z	宇都宮ひかりLC
2R1Z	小山FCLC	4R2Z	黒磯LC

銅賞(\$ 100献金 5口以上)

4R2Z	大田原LC	4R2Z	那須野ヶ原LC
------	-------	------	---------

キャビネット運営功労者

後藤	一男	栃木うづまLC	野澤	京子	宇都宮北LC
前原	正義	石橋LC	横田	敏弘	石橋LC
中山	光明	足利LC	榆井	将太	壬生LC
水沼	孝夫	真岡LC	倉井	茂雄	石橋LC
蓼沼	一弘	葛生LC	氏家	啓治	石橋LC
石橋	貞夫	足利西LC	土屋	貴子	宇都宮おおるり高根沢LC
石崎	義夫	栃木うづまLC	目黒	琢也	宇都宮中央LC
福田	幸信	今市LC	大美賀	優宏	足利中央LC
眞尾	博夫	足利LC	長井	桂介	足利LC
三枝	久夫	佐野西LC	田村	宏	佐野西LC
大阿久	九二男	栃木セントラルLC	北岡	良宏	佐野中央LC
小倉	康延	下野LC	比留間	国博	小山東LC
植村	茂敏	小山東LC	福地	陽一郎	小山西LC
関山	喜一	宇都宮中央LC	加藤	一則	栃木LC
鷓山	明齊	宇都宮中央LC	酒井	恒一	藤岡LC
中山	重嗣	栃木うづまLC	佐藤	昌子	壬生LC
高瀬	達夫	大田原LC	山崎	昭司	宇都宮おおるり高根沢LC
小林	久野里	今市LC	笹沼	正美	氏家LC
見目	政則	宇都宮ひかりLC	池上	一秀	真岡LC
松本	典昭	大平LC	伊東	佐代子	宇都宮西LC
大垣	清貴	石橋LC	中田	昭二	日光LC
堀江	英一郎	栃木うづまLC	菊池	孝二	西那須野LC
小林	孝生	石橋LC	長持	寛司	足利LC
大橋	正明	小山FCLC	倉持	康	小山FCLC
村上	悟人	今市LC	小野澤	光男	石橋LC
谷中田	勇みゆき	栃木うづまLC	中村	一男	黒磯LC
渡邊	淳之	黒磯LC	青木	徹昇	岩舟LC
山中	浩勝	真岡LC	池口	司志	とちぎ蔵の街LC
海老原	國彦	宇都宮友愛LC	高橋	洋博	真岡LC
北條	公敏	宇都宮中央LC	天野	隆俊	大田原LC
鈴木	昌隆	宇都宮東LC	植竹	志博	足利西LC
佐藤	公敏	宇都宮ひかりLC	須田	達也	栃木セントラルLC
牧野	隆男	宇都宮西LC	塩澤	信次	宇都宮北LC
小池	光之	石橋LC	藤掛	健次	葛生LC
前田	文子	石橋LC	篠田	しげみ	小山城南LC
三尾谷	誠二	宇都宮マロニエLC	池上		日光LC
長谷川		宇都宮東LC			

ガバナーズ特別アワード

(45年以上在籍者)

舘野 三代吉 (小山LC) 横井 弘 (宇都宮友愛LC)
鈴木 進 (宇都宮友愛LC)

永年クラブ在籍特別アワード

(在籍30年以上で70歳以上 表彰は在籍中1回のみ)

森戸 浩 (田沼LC) 前田 道男 (宇都宮友愛LC)
川上 光一郎 (田沼LC) 阿部 寿一 (黒磯LC)
大阿久 九二男 (栃木セントラルLC) 阿久津 繁 (大田原LC)
西岡 一明 (今市LC)



**ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第71回年次大会**

大会登録者名簿

第71回年次大会登録者

◎代議員 ☆キャビネット構成員

1R	1Z	足利(9名)	◎眞尾 博 ◎中山 光明 ◎小野里 昌勝 ◎山口 広 小堀 義広 齊藤 恒夫 鈴木 佑介 ☆長井 宏 ☆長竹 孝二	
		足利西(7名)	◎石橋 貞 ◎和久井 定雄 ◎植竹 隆志 ◎佐取 潤一 石橋 理延子 清田 明 清田 和江	
		足利中央(6名)	◎周藤 吉司 ◎大美賀 優 阿由葉 美登利 栗原 利仁 佐々木 俊一 島田 久雄	
	2Z	佐野(8名)	◎須藤 忠弘 武藤 加代子 蓼沼 美智代 小川 佳子 川崎 元 和久井 玲子 須黒 勝則 岡田 律雄	
		田沼(5名)	◎高際 弘幸 ◎森戸 浩 石橋 功 福地 安男 岩崎 克彦	
		葛生(8名)	◎蓼沼 一弘 ◎関口 恭一郎 ◎塩田 彦之 立川 俊一 田名網 学 ☆藤掛 信也 関口 一夫 萱原 元	
		佐野西(5名)	◎三枝 久夫 ◎田村 桂介 ◎湯澤 功 ◎小林 太一 高橋 孝之	
		佐野中央(3名)	◎小暮 博志 荒畑 久子 土屋 義徳	
		岩舟(5名)	◎深津 晃 倉島 充 ☆青木 一男 高橋 隆 小林 紀博	
	2R	1Z	小山(3名)	◎館野 三代吉 小林 俊雄 望月 政英
			下野(14名)	◎小倉 康延 ◎生澤 晃 ◎峯 雅士 ◎近藤 茂 島田 圭一郎 河野 慶太 増田 敏行 瀬尾 佳三 海老原 邦芳 藤沼 秀夫 新井 裕介 宮崎 政則 鹿村 庸平 岡本 晃
			小山東(7名)	◎植村 茂敏 ◎比留間 国良 ◎苅部 勉 ◎渡邊 正通 磯 治男 岩澤 一成 田中 利男
小山西(3名)			◎細野 大樹 ☆福地 博行 籠谷 貴徳	
小山城南(2名)			◎秋山 周大 ☆篠田 健次	
小山FC(23名)			◎長 伸久 ◎綾部 篤 ◎大橋 孝生 斎藤 陽介 永嶋 浩太郎 中屋 大 ☆倉持 寛司 橋本 桂子 稲葉 俊紘 吉新 昇弘 外川 大 大木 英憲 荒川 純司 下山 大輔 橋本 香世子 杉本 悠 永藤 秀明 森島 大輔 中山 麗美 重田 和宏 市岡 雅史 田島 健志 岩井 一博	
2Z		栃木(7名)	◎長谷川 隆 ◎加藤 陽一郎 鈴木 啓司 渡部 俊一 雨宮 茂樹 高橋 勇雄 高橋 和子	
		藤岡(3名)	◎前田 智史 ◎石川 悦史 ◎酒井 一則	
		栃木うづま(12名)	◎石崎 義夫 ◎後藤 一男 ◎中山 斉 ◎堀江 清貴 ◎谷中田 悟 ◎中島 久夫 ◎岡田 豊 大浦 兼政 酒井 精一 平賀 睦子 遠藤 宏子 古澤 ちい子	
		大平(4名)	◎天谷 国道 ◎松本 政則 田村 誠志 島田 耕輔	
		栃木セントラル(13名)	◎大阿久 九二男 ◎須田 洋博 ◎宮園 眞吾 ◎天谷 美恵 ◎高岩 春雄 ◎山口 佳枝 ◎大田和 剛 荒井 久雄 渡辺 満雄 森戸 雅孝 石川 治 深澤 泰雄 渡辺 正弘	
		とちぎ蔵の街(6名)	◎大阿久 岩貴 ◎小林 誠 ◎池口 徹 山田 晴久 大川 貴子 関口 和也	
3R	1Z	宇都宮(2名)	◎馬場 伸裕 星本 英里	
		石橋(17名)	◎前原 正義 ◎大垣 典昭 ◎金井 忍 廣瀬 高広 奥 謙二 ☆小林 英一郎 ☆前田 光之 ☆氏家 啓治 ☆横田 敏弘 ☆小野澤 康 ☆倉井 茂雄 ☆小池 隆男 貝木 幸男 山口 貴明 大関 貴志 津野田 仁大 前原 民子	
		壬生(5名)	◎佐藤 恒一 前原 芳一 高山 文雄 吉葉 幸男 ☆楡井 将太	
		宇都宮おおり高根沢(4名)	◎小林 雅之 ☆山崎 昌子 ☆土屋 貴子 森田 陽子	
		鹿沼高根沢(3名)	◎仙波 清之 猪肢 貴 田辺 一行	
		芳賀益子(4名)	◎長尾 俊介 仲山 貴士 加藤 靖博 檜山 賢一	

3R	2Z	宇都宮東(9名)	◎鈴木 國勝 ◎長谷川 誠二 大金 順子 高橋 宏晶 高松 博司 片嶋 洸子 加藤 啓子 鈴木 久子 甘利 知子
		宇都宮北(8名)	◎大野 里美 ☆野澤 京子 氏家 あゆみ 松尾 哲子 榊原 律子 鈴木 澄子 田嶋 富夫 山本 敏子
		氏家(3名)	◎笹沼 昭二 福田 克之 佐々木 啓祐
		真岡(8名)	◎水沼 孝夫 ◎山中 みゆき ◎館野 育大 ◎塩田 秀樹 木村 貢一郎 佐藤 昭彦 中田 将司 吉澤 敏彦
		宇都宮河内(4名)	◎矢野 隆昭 根本 孝 高山 仁 菅原 一浩
		宇都宮マロニエ(4名)	◎江連 真代 横山 幸子 坂本 湛子 ☆三尾谷 文子
4R	1Z	日光(7名)	◎近嵐 藤枝 田口 英機 中村 仁美 ☆池上 しげみ 永岡 佳己 ☆中田 佐代子 小平 友貴
		宇都宮中央(33名)	◎福田 智恵 ◎辻 豊 ◎小平 光志 ◎中村 明美 ☆関 喜一 ☆鶴山 明 ☆北條 浩之 ☆目黒 琢也 青柳 光代 石井 信雄 石井 信行 稲 寿 井上 光夫 大谷 洋二 柏村 友宣 鎌倉 弘安 佐伯 守美 佐藤 英子 佐藤 顕崇 佐藤 妙子 高橋 重行 高村 和夫 田村 博巳 網川 敬子 手塚 義法 戸村 光宏 古山 武史 美波 司 山崎 順子 渡邊 武夫 安藤 正之 益子 早苗 上野 恵美子
		今市(32名)	◎福田 幸信 ◎渡邊 久男 ◎小林 達夫 ◎村上 正明 近藤 洋史 内田 健二 青柳 美奈子 秋葉 則子 伊澤 義則 渡辺 雄介 磯部 尚士 板垣 昇 入江 雅之 柏木 栄 川上 憲一 川崎 和人 神田 圭右 北野谷 好人 木村 安志 小池 正 小林 勇 佐々木 稔 鮫島 守 菅沼 章仁 鷹嘴 賢雄 高橋 邦宏 西岡 一明 西川 和明 野沢 一敏 野澤 清子 山本 光彦 吉岡 賢二
		宇都宮西(11名)	◎伊東 一秀 小倉 美保 防木 弘美 今泉 万里 ☆牧野 昌敏 船田 元 安納 巍勇 浅沼 力一 佐藤 嘉高 櫻井 由香里 上野 宏之
		宇都宮ひかり(9名)	◎見目 久野里 田仲 圭二 丸山 隆久 斎藤 道郎 萩原 千秋 ☆佐藤 公彦 金田 修治 川鍋 将平 森田 晃光
		宇都宮友愛(13名)	◎海老原 淳 高橋 一斗 小川 幸恵 福田 浩二 横井 弘 鈴木 進 前田 道男 相良 和也 薄井 寿男 渡邊 敏夫 大柿 昌彦 呉 百合 市川 大士
		黒磯(29名)	◎渡邊 勇人 ◎澁井 和男 松田 寛人 阿部 寿一 井上 晃行 井川 雅俊 潮田 陽介 大島 千宗 大森 健也 折笠 雅己 熊坂 旬 黒澤 享 郡司 陸成 古張 仁二 後藤 俊介 榊原 博子 鈴木 和孝 鈴木 健規 須田 秀之 関口 将仁 田崎 雅巳 田中 一美 高根沢 貴徳 月江 正太郎 辻澤 良太 友野 広規 ☆中村 光男 中山 健一 森川 和美
		大田原(15名)	◎長山 良輝 穴山 洋典 阿久津 繁 佐藤 実 郡司 隆 横 徳和 高木 義博 猪瀬 泰蔵 ☆高瀬 重嗣 ☆天野 伸司 園部 和則 齋藤 浩 佐藤 寿洋 山本 一志 近藤 安代
		西那須野(15名)	◎菊池 昭二 ◎斎藤 敏彦 君島 将之 飯沼 泰佑 岡本 真芳 木下 伸夫 木村 茂 小宮 満夫 佐藤 嗣人 佐藤 幹雄 渋井 公滋 町井 雄二 森本 彰伸 谷地 正克 柳田 純一
		那須野ヶ原(17名)	◎小林 達也 ◎阿久津 繁 石川 博之 伊藤 武 大平 誠 菊池 考嘉 菊池 登志也 櫻井 誠 鈴木 康弘 瀬戸 鉄雄 高久 新治 高久 直人 人見 和夫 平川 琢己 星 重三 星野 岳央 前田 裕幸

表記上の誤りがありましたら、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

物故会員ご尊名

2024年	6月	6日	故	L 馬場 廣	宇都宮西
	6月	8日	故	L 八代 富雄	大田原
	6月	30日	故	L 関口 継央	佐野西
	7月	7日	故	L 小滝 義憲	宇都宮友愛
	8月	8日	故	L 杉本 真由美	栃木うづま
	8月	16日	故	L 田村 元市	藤岡
	9月	29日	故	L 津久井 完治	足利
	10月	10日	故	L 岡村 勝太郎	氏家
	10月	13日	故	L 深澤 修藏	栃木セントラル
	11月	13日	故	L 鈴木 隆守	小山
	12月	9日	故	L 釜井 二郎	宇都宮東
	12月	19日	故	L 古山 一夫	小山
	12月	31日	故	L 森戸 勝美	田沼
2025年	1月	9日	故	L 稲田 好雄	大田原
	1月	11日	故	L 小泉 一弘	日光
	2月	14日	故	L 山中 行男	下野

(2024年3月～2025年2月)

物故会員に謹んでご冥福を祈り、併せてご遺族のご多幸を心から
ご祈念申し上げます。

追悼

名誉顧問・年次大会委員長 L 福田 幸信



【ライオンズクラブ経歴】

1977年6月	今市ライオンズクラブ	入会
1983年 ~1984年度	今市ライオンズクラブ	会計
1984年 ~1985年度	今市ライオンズクラブ	幹事
1988年 ~1989年度	今市ライオンズクラブ	幹事
1991年 ~1992年度	今市ライオンズクラブ	会長
2002年 ~2003年度	333-B地区	ゾーン・チェアパーソン
2011年 ~2012年度	今市ライオンズクラブ	会長
2014年 ~2015年度	333-B地区	第二副地区ガバナー
2015年 ~2016年度	333-B地区	第一副地区ガバナー
2016年 ~2017年度	333-B地区	地区ガバナー
2017年 ~2018年度	333-B地区	名誉顧問会議長
2018年度~2023年度	333-B地区	名誉顧問
2024年 ~2025年度	名誉顧問	地区年次大会委員長

追悼の辞 333-B地区ガバナー 福田 智恵

福田幸信名誉顧問のご逝去の報に接し、深い悲しみと哀悼の意を表します。

長年にわたり、ライオンズクラブの発展と本大会の成功に向けて多大なご尽力を賜り、その献身的なお姿は私たちの心に深く刻まれております。

特に、4リジョンからのガバナー選出に力を尽くされ、女性ガバナーの誕生を心から喜ばれていたことは、卓越した指導力と温かなご支援の証でした。また、大会委員長としても多大な貢献をされ、本年次大会の開催を楽しみにされていたことを思うと、残念でなりません。

常に親身に寄り添い、惜しみない励ましをくださったお姿に、改めて深く感謝申し上げます。その温かなお人柄と残された功績を胸に刻み、ご遺志を受け継ぎながら、ライオンズの理念のもと、これからも歩んでまいります。

ご生前のご功績に心から感謝を捧げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

追悼 名誉顧問会議長 後藤 一男

第71回年次大会の開催を目前に控え、福田名誉顧問の悲報を聞き残念でなりません。当地区初の女性ガバナー誕生を支えて、これまで多大なお力を発揮されて来られました。かつ、その福田ガバナーの年次大会委員長に就任され、大会の成功を待つばかりでした。大会委員長は福田名誉顧問のまま開催させていただきます。周囲の木々は緑に覆われ、これから暑い季節を迎える中での年次大会を一致団結、協力して取り組む姿をお見守りください。心からの感謝を捧げ、ご冥福をお祈りします。

追悼 今市ライオンズクラブ第57期会長 渡邊 久男

在りし日のお姿を偲び謹んで哀悼の意を表します。

L.福田 幸信 あなたは今市ライオンズクラブ初のガバナー、創立50周年実行委員長など多くの要職に就かれ、類まれなリーダーシップでクラブをまとめ、常に先頭に立ちエネルギーに活躍されました。メンバー全員が認める、ミスター今市ライオンズでした。

特筆すべきは、会員増強において素晴らしい功績を残してくれました。

奉仕事業においては、ライオンズ精神のもと、我々メンバーの模範となるお姿でした。特に(公財)栃木県アイバンク副理事長を務め、ご自身も献眼をなされました。

あなたのようなリーダーが逝ってしまい、今後の今市ライオンズクラブがとても心配です。しっかりとお見守りください。

生前のご活躍に深い感謝と尊敬を掲げお別れの言葉といたします。安らかに眠りください。



ライオンズクラブ国際協会333-B地区

第71回年次大会

ライオンズクラブ国際協会

333-B地区

キャビネット事務局

〒320-0063

栃木県宇都宮市陽西町1番37号

TEL:028-627-0012 FAX:028-627-0019

E-mail: cabinet@lions-333b.org

